

ユニバーサルカセット【UC】 取扱説明書

錠剤分包機用



目次

安全上のご注意	2	UC シューターのお手入れ.....	46
各部の取り扱い注意事項	4	UC 薬品登録	49
UC の取り外しかた	9	UC 実装薬品登録	55
薬品サイズについて.....	10	固定 UC 解除	58
UC 容量について	11	回収薬品照合	60
薬品の払い出し	12	電子ペーパークリア.....	64
継続払い出し	17	エラーリスト	66
欠品時の充填	21	UC ディスプレイ表示テスト.....	68
UC・モーターベースのお手入れ.....	29	ロック解除キーの取り扱い.....	70
UC ホッパー押出ユニットのお手入れ	36	その他の機能	72
大ホッパーのお手入れ.....	44	仕様.....	74

対応機種一覧

PROUD
プラウド
PROUD
プラウド **COLOR**
Litrea III Litrea IV
PROUD 
プラウド アイ
Litrea IV-VC Litrea 
リトリア アイ

- 本製品を使用させていただくにあたり、この取扱説明書をよくお読みいただくようお願いします。
- この取扱説明書は、大切に保管してください。

※本書では、ユニバーサルカセットの略称を「UC」で記載しています。

※本書では、一部 Litrea III の機械および画面で説明しています。

※機種によって、UC の外観の形状が異なることがあります。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために、必ず取扱説明書に沿った使いかたおよび使用上の注意事項をお守りください。

表示内容を見逃して誤った使いかたをしたときに生じる危険や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。
	このような絵表示は、分解をしてはいけない「禁止」内容です。

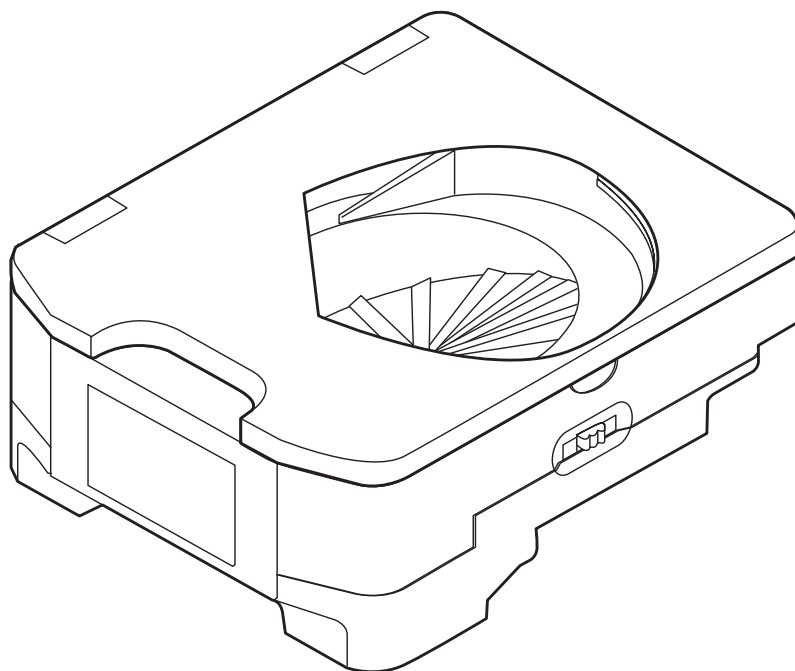
	分解・修理・改造はしない ⇒発火したり、誤動作して負傷する恐れがありますので、修理業者以外は、分解・修理をおこなわないでください。また、改造は絶対におこなわないでください。
	ヒートシールから直接薬品を入れない ⇒静電気を帯びて払い出しに影響が出る恐れがあります。一度、乳鉢もしくは金属製の皿などに入れてからカセットに入れてください。
	ラベルは必ず差し替える ⇒カセット変更後は、必ずカセット本体と蓋の両方のラベルを差し替えてください。本体と蓋のラベルの内容が違う場合、払い出し間違いのリスクが発生します。
	レバーを雑に扱わない ⇒部品の変形や破損の原因になります。
	薬品を保存しない ⇒固定カセットモードで使用している場合でも、業務終了時に薬品を取り出してください。UCには乾燥剤などは入れてないため、湿気を吸収する可能性があります。

	誤落下防止機能についての注意事項 ⇒ UC から薬品の払い出しをおこなう際、約 15 秒間誤落下防止動作をおこなうため、UC から薬品が払い出されませんが異常ではありません。
	水平に持つ ⇒ カセットは必ず水平に持ってください。錠剤が入っている状態で、カセットを斜めに向けるとセット時に錠剤が落下する恐れがありますので、必ず水平に持ってください。
	麻薬・向精神薬・毒薬は使用しない ⇒ 麻薬・向精神薬・毒薬は UC を使用しないでください。 ※ また、固定カセットとして使用する場合は、劇薬は使用しないでください。
	劇薬の表示はされない ⇒ 薬事法に基づいた劇薬の表示は、電子ペーパーでは表示されません。 ※ UC を固定カセットとして使用する場合は、劇薬は使用できません。
	水洗いしない ⇒ UC には、基板やセンサが付いています。水洗いは絶対にしないでください。故障の原因に繋がります。
	食器乾燥機やドライヤーなどで乾燥しない ⇒ 部品の変形や故障の原因になります。
	衝撃を与えない ⇒ 分包中に、衝撃や振動が伝わらないようにしてください。錠剤の誤カウントなどに繋がる恐れがあります。また、UC や錠剤カセットなど搭載されている部品は、落下などにより破損する恐れがありますので、丁寧に取り扱ってください。
	カセットのお手入れをする ⇒ 1 つの UC で色々な薬品を使用しますので、必ず分包完了後はカセット内の汚れを確認してください。また、汚れがある場合はお手入れをしてください。
	搭載位置制限を守る ⇒ オプションの半錠 UC で半錠の払い出しをする場合、必ず 3 段目より下の位置にカセットをセットしてください。錠剤が破損する恐れがあります。 ※ PROUD に限る

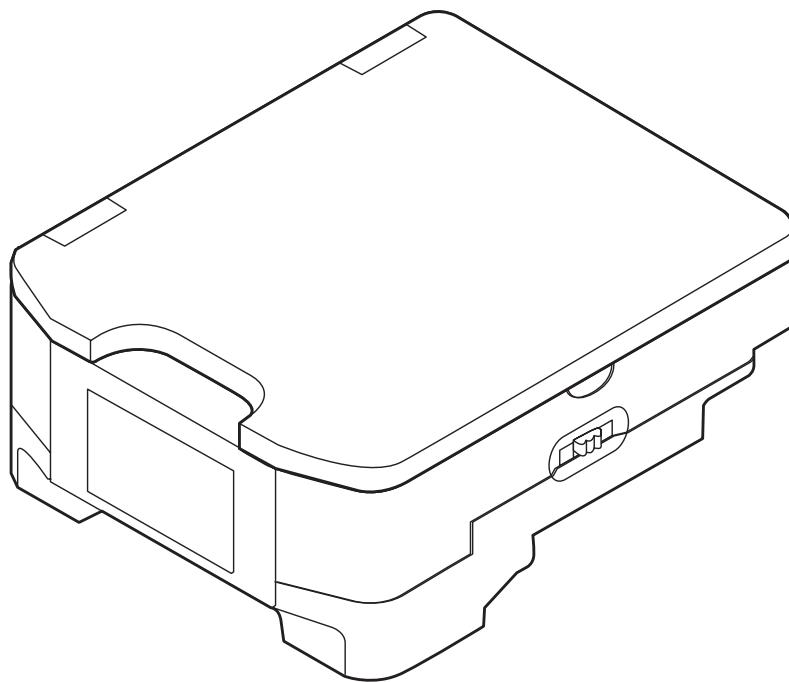
各部の取り扱い注意事項

UC 外観

■ Litrea の場合

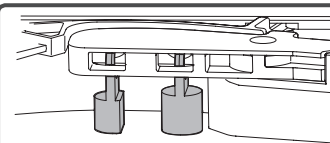
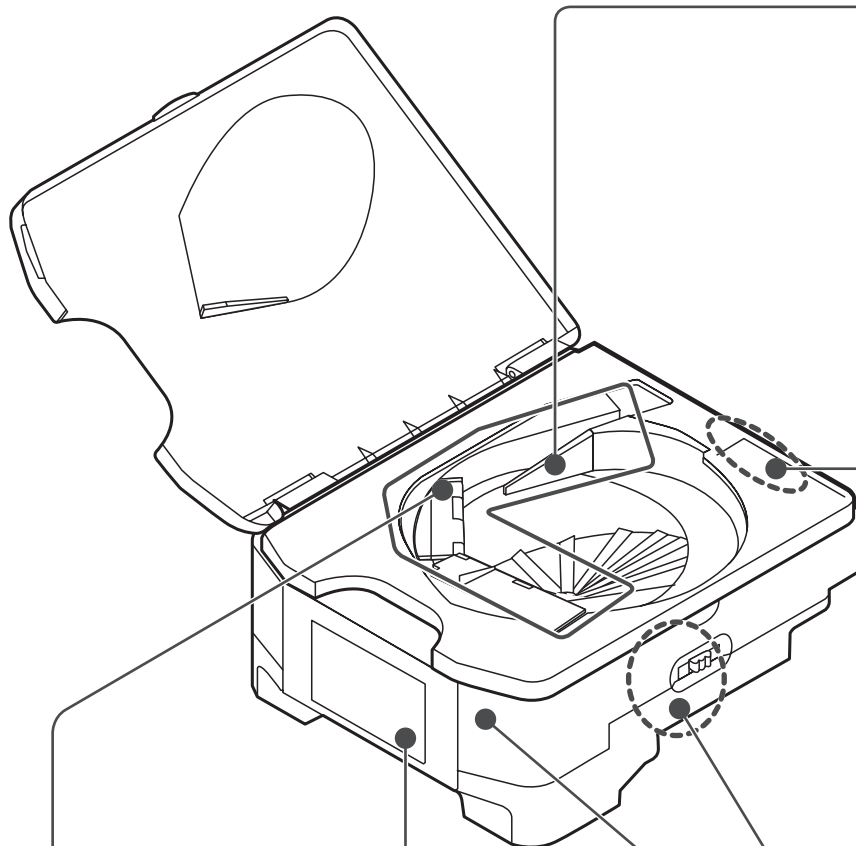


■ PROUD の場合



※オプションの半錠 UC は外観色が白×ピンク色になり、半錠マーク（P.5）がついています。

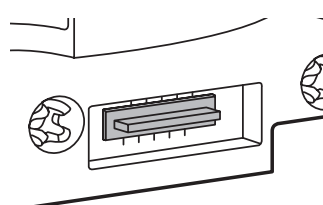
UC 内部



鍍剤補正ピン (※)

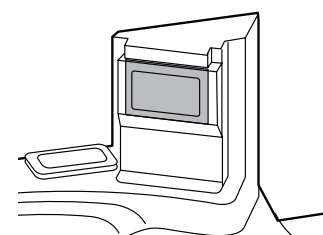
引っ張ったり、必要以上に力を加えないでください。また、鍍剤補正ピンの周辺のお手入れは慎重におこなってください。

※オプションの
半錠 UC のみ付いています。



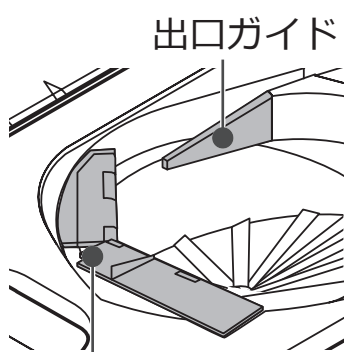
基板

基板を手で触ったりしないでください。また清掃時に基板を水拭きなどしないでください。



溢れセンサ

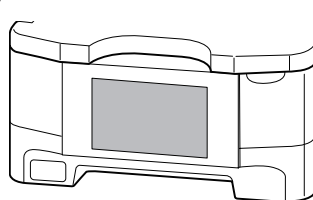
カバーに傷が付かないように、清掃時は柔らかい布を使用してください。



出口ガイド

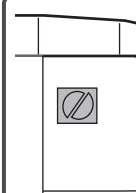
高さガイド

強い力で触ると、破損する恐れがあります。清掃時は十分に気をつけてください。



電子ペーパー

鋭利な物で突いたり、強く押し付けたりしないでください。電子ペーパーの表示内容については、P.6の「電子ペーパーについて」を参照してください。



半錠マーク

オプションの半錠 UC と判別できるように付いているマークです。

⚠ 注意

電子ペーパーは外気温によって、表示するスピードが異なりますが故障ではありません。20℃以上では約 3 秒、5～10℃で約 9 秒、-5～5℃で約 17 秒で表示されます。

➡ 各部の取り扱い注意事項（つづき）

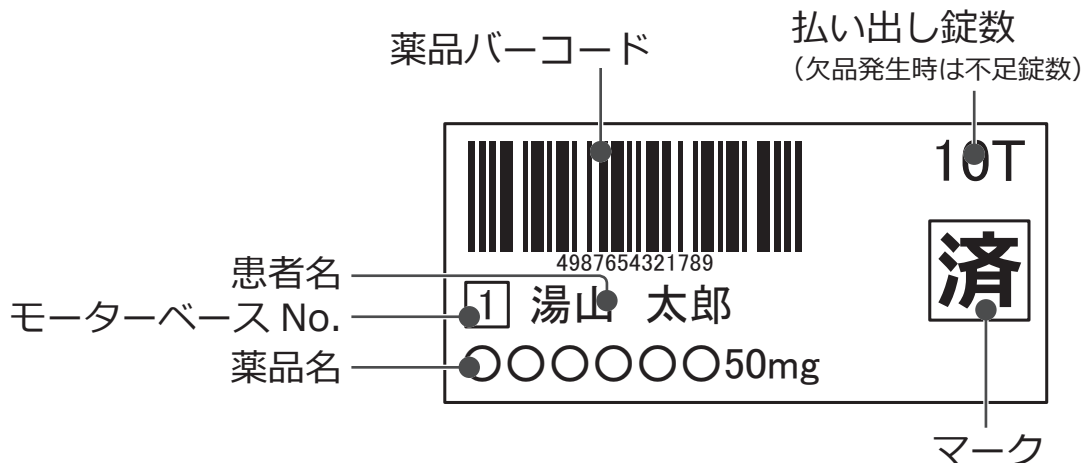
■電子ペーパーについて

処方発行後、UC から払い出す薬品がある場合、使用する UC の電子ペーパーに薬品情報を表示します。
表示したあと、UC の状態に合わせて状態を表すマークを表示します。

※マークの種類は全部で 5 種類あります。

※半錠払い出しの場合、薬品名の前に「半」を表示します。

※半錠払い出しの場合、払い出し錠数と個数を同時に表示します。



マーク	状態
済	UC からの払い出しが完了した状態。
継	「済」表示状態で、同じ薬品を回収せずに、継続して同じ薬品の払い出しをする状態。
欠	払い出し中に、薬品の欠品が発生した状態。
削	払い出し中に、分包をキャンセルした場合や、分包機を再起動して薬品の割り当てが無効になった状態。 ※カセット内に薬品が残っている可能性がありますので、必ず目視で確認してください。
固	固定カセットとして設定している状態。

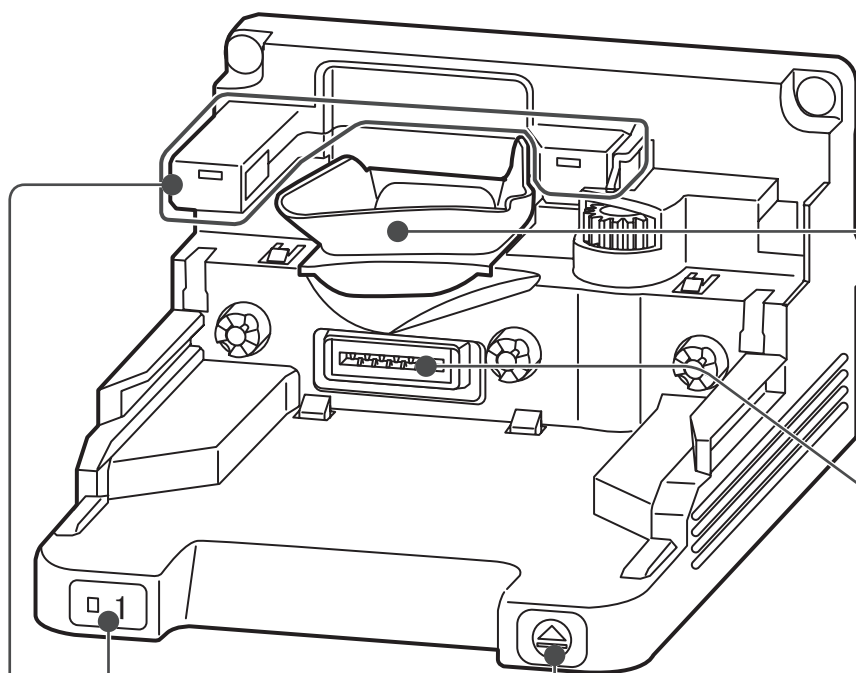
※反転表示について

UC からの払い出し完了時、または処方削除や分包を中止したときに、患者名と薬品名が反転表示になります。

状態	表示
払い出し完了	The display shows the barcode, '10T', the '済' (Ji) mark, the patient name '湯山 太郎', the motor base number '1', and the medicine name '○○○○○○○50mg'.
処方削除・分包中止	The display shows the barcode, '10T', the '削' (Kaku) mark, the patient name '湯山 太郎', the motor base number '1', and the medicine name '○○○○○○○50mg'.

※固定カセットの場合は、反転表示されません。

■モーターベース



お知らせ LED

お知らせ LED の内容については、
下記の表を参照してください。

ロック解除スイッチ

鋭利な物で突いたり、
強く押し付けたりしないで
ください。

シューター

薬品の粉が付着して
汚れている場合は
清掃してください。

基板挿し込み口

手で触ったりしないで
ください。また、
清掃時に水拭きなど
しないでください。

カウントセンサ

センサに傷が付かないように、
清掃時は柔らかい布を使用してください。

⚠ 注意

錠剤が 2 錠並んでくっついている場合は、カウントセンサで検出できず、正しくカウントできない場合があります。

■お知らせ LED について

LED の色および点灯の種類によって、モーターベースおよび UC の状態を表します。

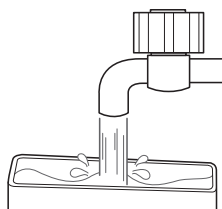
色	点灯種	状態
—	消灯	待機中、UC なしの状態。
緑	点灯	分包使用中の状態。
緑	点滅	薬品割り当て後の充填を 指示している。
緑	点滅	欠品ワーニングが発生 している。
橙	点灯	払い出しが完了している。

色	点灯種	状態
橙	点滅	割り当て可能な UC がない 状態。
橙	3 回点滅	カセット装着時。
赤	点灯	処方方を削除した状態。
赤		無効な UC がセットされて いる状態。
赤	点滅	エラーが発生している 状態。

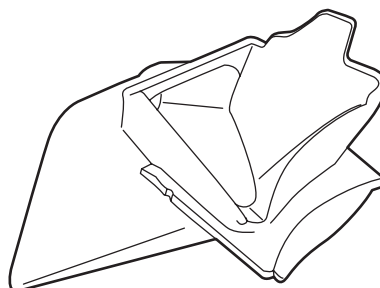
➡ 各部の取り扱い注意事項（つづき）

■水洗いについて

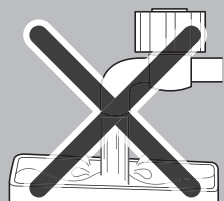
UC には、基板やセンサが付いてます。水洗いは絶対にしないでください。
モーターベースに付いているシューターのみ、薬品の粉が付着して汚れているときに、水洗いで清掃します。



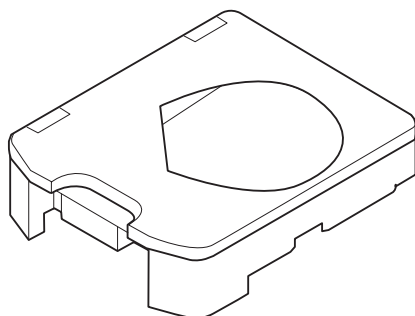
水洗い可能



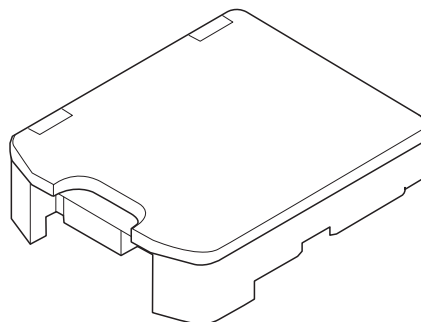
シューター



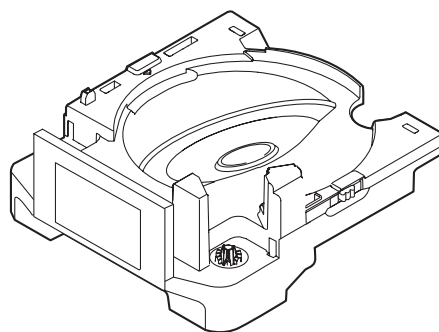
水洗い不可



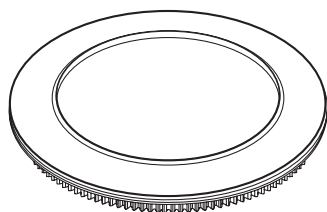
上部ケース
(Litrea)



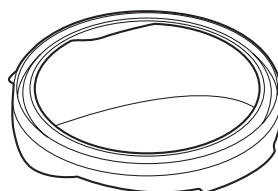
上部ケース
(PROUD)



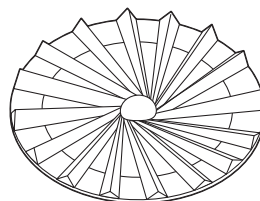
下部ケース



外円盤



内ガイド



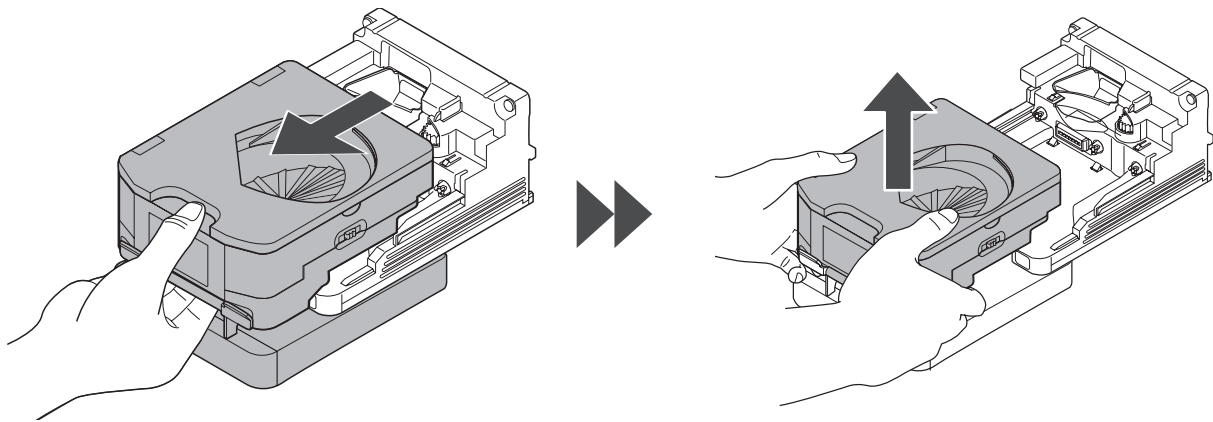
内円盤

※オプションの半錠 UC も水洗いすることはできません。

UC の取り外しかた

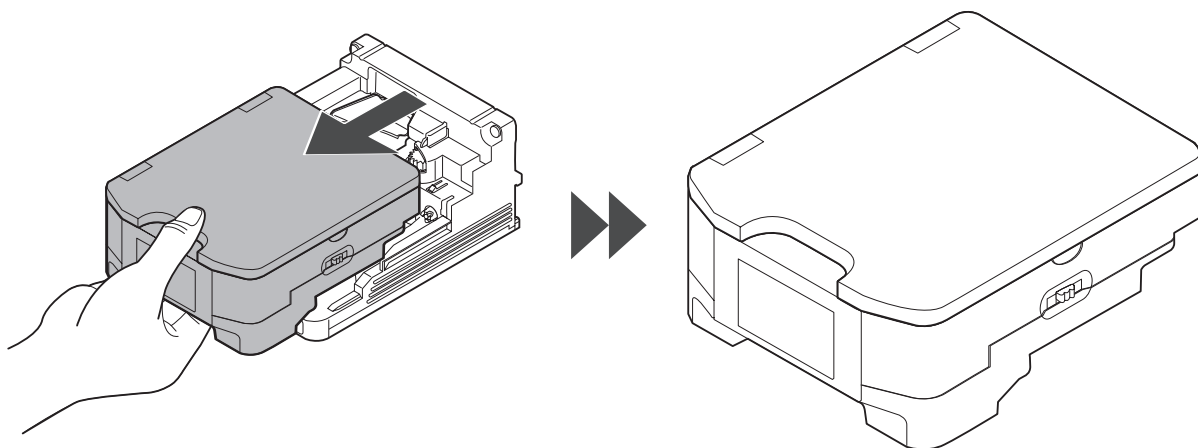
■ Litrea の場合

モーターベースにレールが付いており、レールに乗った状態で引き出されます。
薬品を充填する場合など、カセットを取り外す必要はありません。



■ PROUD の場合

モーターベースは機械側に固定されているため、カセットのみ引き出されます。
引き出されたカセットを取り出して、薬品を補充してください。



注意

UC を取り外す場合は、中の薬品が落ちる恐れがあるため、必ず水平に持ってください。

薬品サイズについて

UCを使用する際、必ずはじめにUC情報マスタメンテナンスで薬品の登録をする必要があります。
薬品を登録する上で、薬品の高さ・幅・長さを入力する項目がありますので、薬品サイズの測定箇所について説明します。

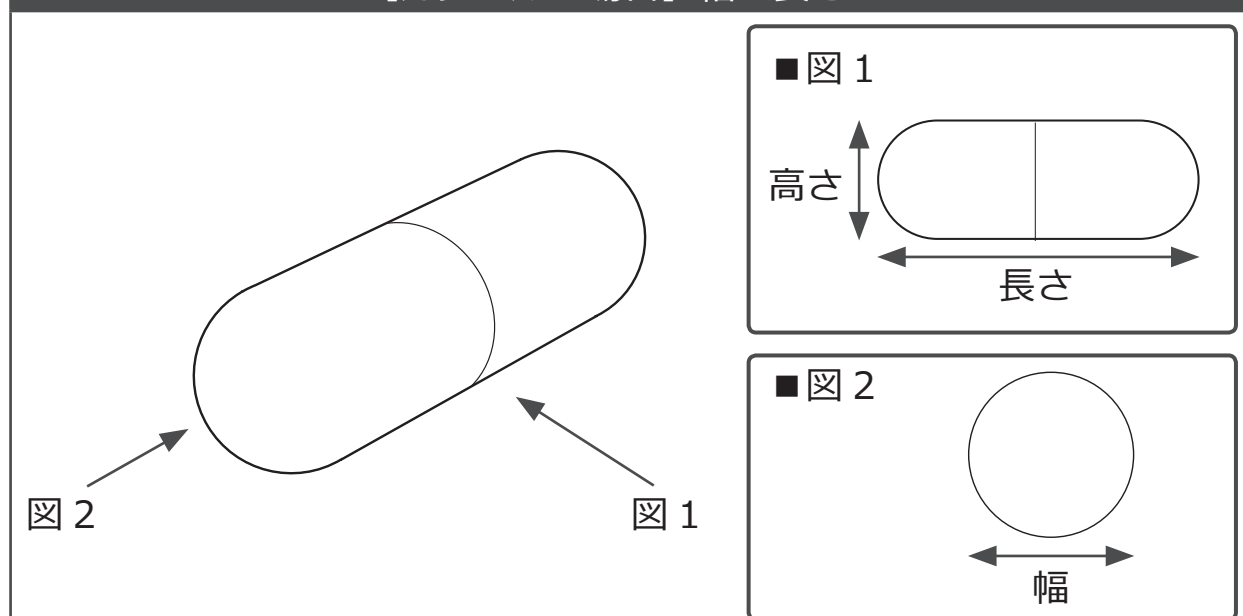
※高さとは、幅に関しては、キャリブレーションをおこなうと自動的に値が登録されるので測定不要です。

※ UC情報マスタメンテナンスの登録方法については、P.49を参照してください。

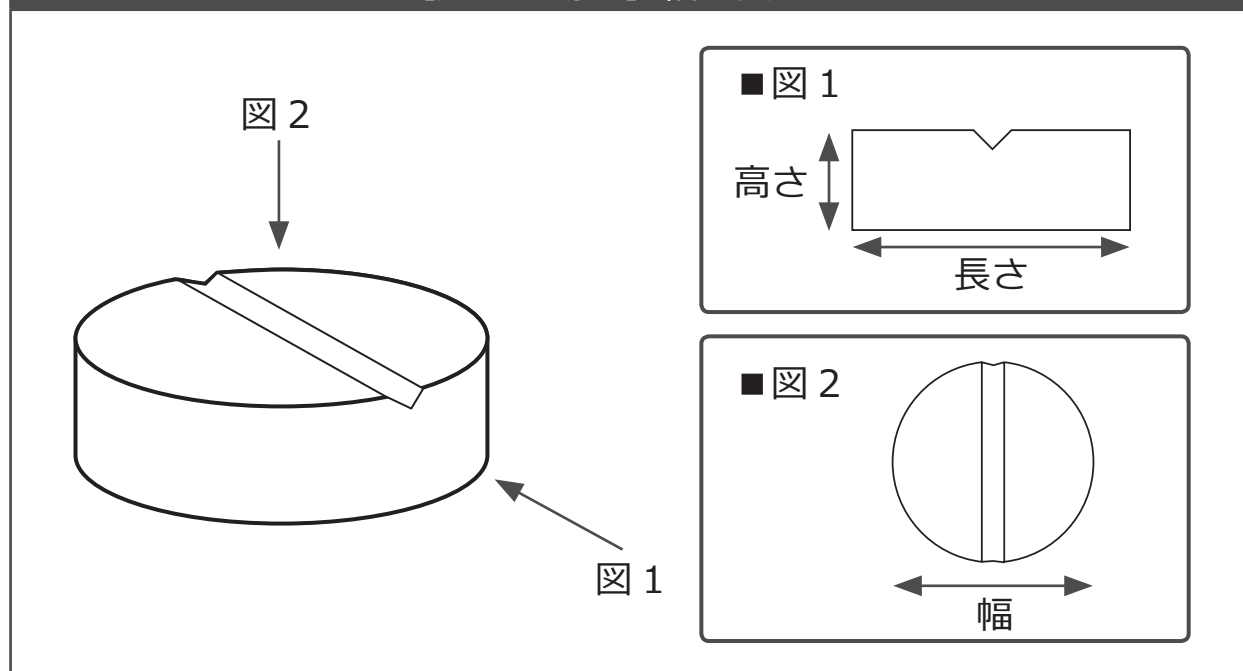
⚠ 注意

- ・半錠の薬品をキャリブレーションすることはできません。
必ず、整数の薬品でキャリブレーションしてください。
- ・オプションの半錠 UC では、キャリブレーションをすることができません。
キャリブレーションは必ず、標準の整数 UC でおこなってください。

【カプセルの場合】 幅<長さ※



【錠剤の場合】 幅 = 長さ※



※薬品の幅（奥行き）の長い方が「長さ」、短い方が「幅」となります。

UC 容量について

容量としては、約 100cc 入ります。

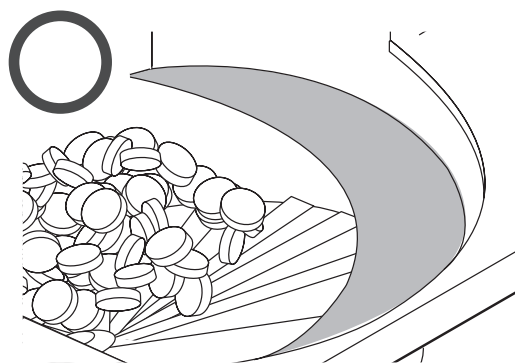
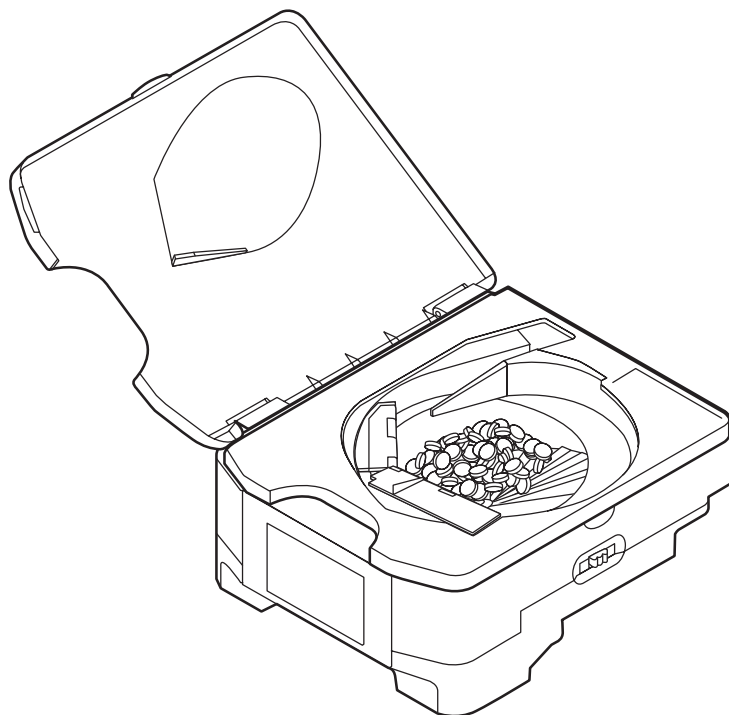
直径 7.5mm × 長さ 22mm の薬品であれば、約 80 錠充填することが可能です。

直径 8mm × 高さ 3mm の薬品であれば、約 440 錠充填することが可能です。

※大きさ・形状・入れかたにより、錠数は変化します。

※上記の数値は、あくまでも目安としてご使用ください。

※薬品を入れる場所は、斜めに傾いた場所のみで、外円盤には薬品を乗せることはできません。



外円盤に薬品が乗っていない



外円盤に薬品が乗っている

⚠ 注意

- ・ OD 錠などの脆い薬品や、除包時にダメージを受けた薬品は UC 内で破損する恐れがあります。
- ・ UC へ薬品充填時に、規定量以上を充填した場合に過充填を検出してワーニングを報知する機能がありますが、過充填を検出したときに薬品が UC から誤落下してしまうため、分包中の処方に混入する恐れがあります。誤落下が発生した場合は、再確認ワーニングを報知します。

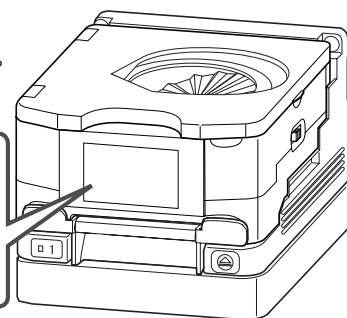
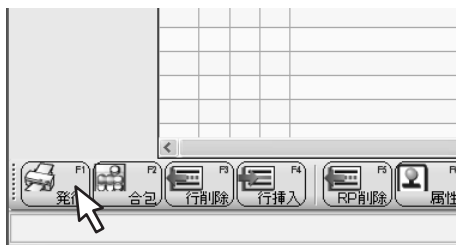
薬品の払い出し

※ Litrea の機械で説明します。

1 処方を発行する

処方発行後、使用する UC の電子ペーパーに薬品名が表示されます。

※処方入力の詳細な説明は、「JSD.NET」の取扱説明書をお読みください。

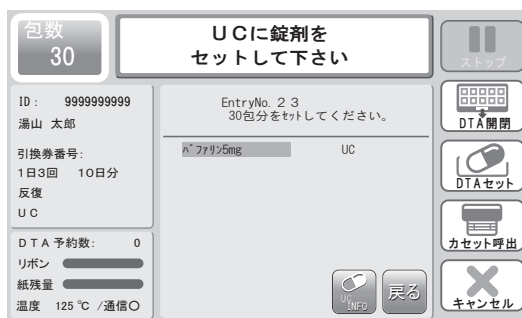


注意

UC から払い出す場合は、必ず処方入力時に薬品情報を入力する必要があります。

モニタに、処方内容が表示されます。

UC 使用の分包の場合、「ユニバーサルカセットをセットしてください」の音声ガイダンスと、ジャーナルプリンタから指示書が発行されます。



DTA 指示書

1号機 2016/12/15 11:44

ID: 0000000001

湯山 太郎

連続 2日分

EntryNo. 18

ウルソ錠 100mg 8錠
<UC使用>

朝食後・寝る前

指示書イメージ (UC)

※ UC 薬品しか分包しない場合は、「DTA 数」は印字されません。(パターン開始終了位置の[S・E]も同様)

※ DTA 指示書の印字レイアウトは、システム側の環境設定で設定することができます。

詳細は「JSD.NET」の取扱説明書をお読みください。

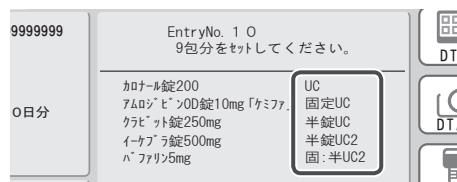
※ UC から払い出しをした場合は、「UC 使用」と表示されます。

UC の表示について

処方内容の各薬品に対応した UC の表示については、以下の通りになります。

※機種バージョンによって、表示が異なります。

※固定の設定については、P.55 の「UC 実装薬品登録」を参照してください。

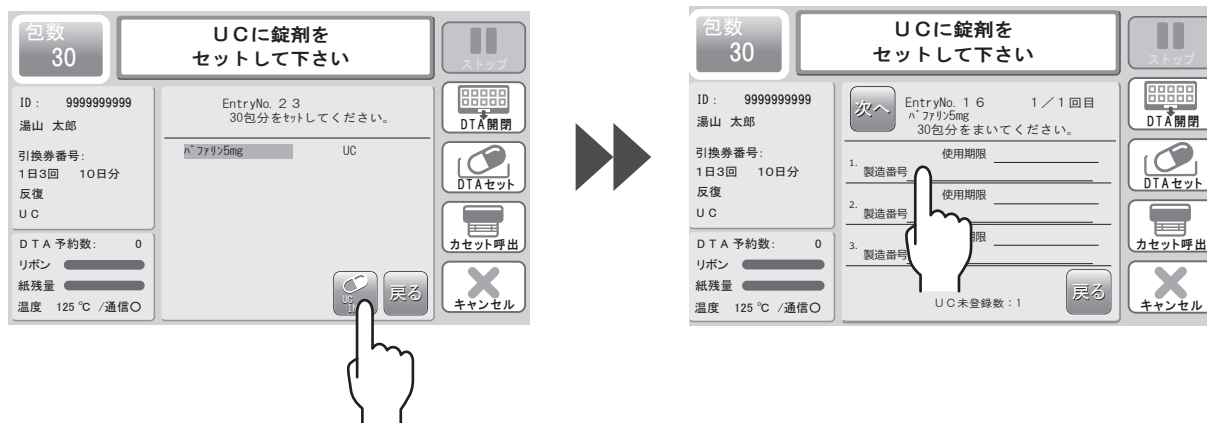


UC 種類	表示		説明
	通常	固定	
UC	「UC」	「固定 UC」 または「UC FIXED」	通常の UC で払い出します。
半錠 UC	「半錠 UC」 または「UC H」	「固：半 UC」 または「UC H FIX」	半錠 UC で払い出します。
新半錠 UC	「半錠 UC2」 または「UC H2」	「固：半 UC2」 または「UCH2 FIX」	新半錠 UC (半錠マーク付き) で払い出します。

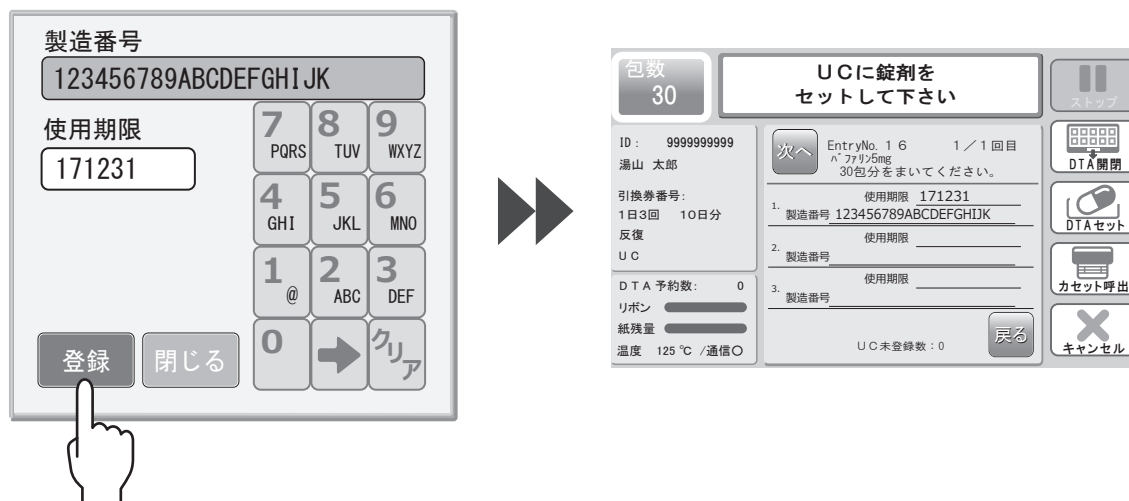
■薬品情報登録をおこなう場合

UC を使用して薬品を払い出す際、UC 薬品情報登録画面にて払い出す薬品の範囲毎に製造番号（ロット番号）・使用期限を付けることができます。

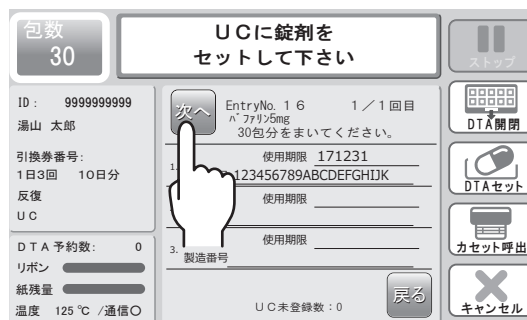
[UC INFO] をタッチすると、UC 薬品情報登録画面を表示します。
列をタッチすると、情報入力の画面を表示します。



撒くマスの範囲を指定し、その範囲の製造番号と使用期限を設定することができます。
製造番号（最大 20 桁まで）、使用期限の表示項目をタッチし、テンキーより英数字を入力します。
入力後、[登録] をタッチすると入力した内容が表示します。同時に UC 未登録数も変動します。



まだ情報入力をおこなっていない薬品は [次へ] をタッチし、同じように入力します。
[まき詳細]、または [薬品一覧] をタッチすることで入力完了し、各画面に戻ります。
※未登録数が「0」になると、[次へ] のタッチによる画面遷移ができなくなります。



➡ 薬品の払い出し（つづき）



こんなときは

登録した内容は、デスクトップからロット実績検索画面を開いて確認できます。ロット実績検索画面は製造番号（ロット番号）を入力して検索、薬品コード・薬品名・YJコードを指定して検索、帳票出力・CSV出力などができます。



■発行した薬品の払い出した実績が6錠未満の場合

UCを使用する処方を発行したとき、モーターベース毎に発行した薬品の払い出した実績が6錠未満の場合、以下の確認メッセージ画面が表示されます。

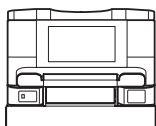
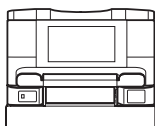
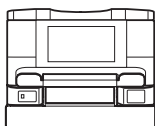
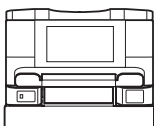
メッセージが表示された場合は、必ず払い出した分包品が正しいことを確認してください。

データ蓄積中の為、
分包品が正しいことを
確認して下さい。

閉じる

■確認メッセージの発生例

A 薬品の処方を発行した場合の各モーターベースごとの発生例を説明します。

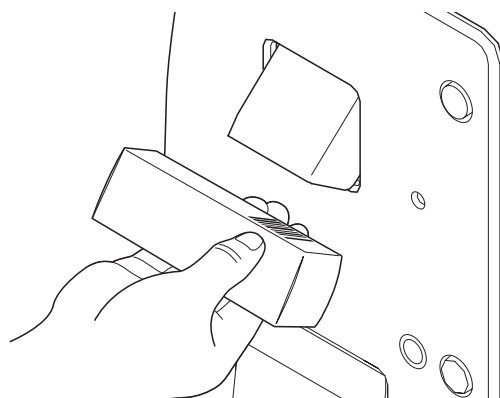
UC 専用モーター ベース No.	1 番	2 番	3 番	4 番
				
発行する前の 払い出し錠数	3 錠	6 錠	9 錠	0 錠

確認メッセージが表示されない番号 (現地点の払い出し錠数が " 6 錠以上 " の場合)	2 番 3 番
確認メッセージが表示される番号 (現地点の払い出し錠数が " 6 錠未満 " の場合)	1 番 4 番

2 UC を取り出す

■バーコード照合する場合

分包する薬品の箱、または PTP シートに表記している JAN または GS1 コードを、バーコードリーダーにかざしてください。ロックが解除されます。

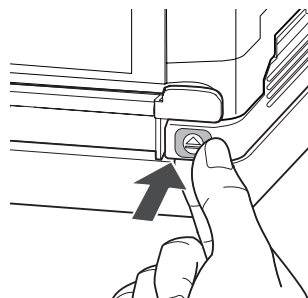


薬品が認識されると、表示されている薬品名の背景色が灰色に変更します。

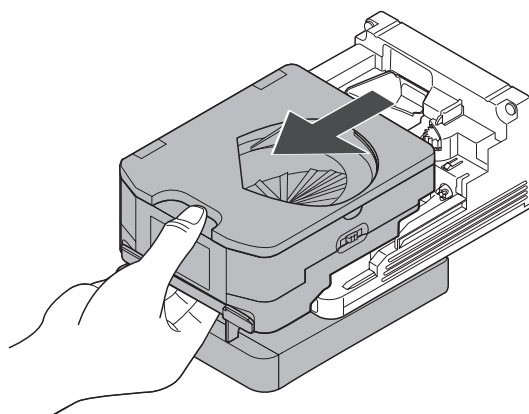


こんなときは

照合する薬品の箱、またはPTPシートに、JAN またはGS1 コードがない場合、モーターベースのロック解除スイッチをロックが解除されるまで長押ししてください。



ロック解除後、UC を引き出します。



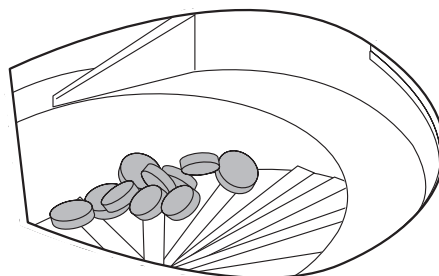
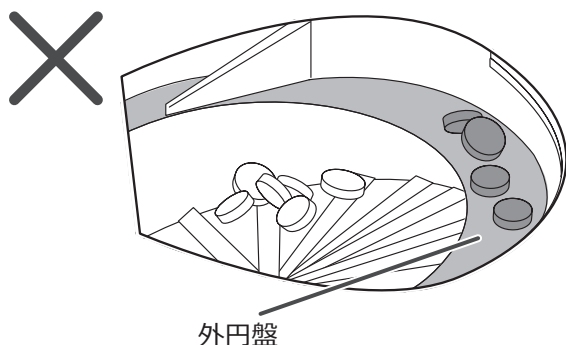
3 充填する

薬品を充填してください。

※充填する薬品の錠数は、電子ペーパーに表記されている錠数を入れてください。

注意

薬品は外円盤に乗らないように入れてください。



➡ 薬品の払い出し（つづき）

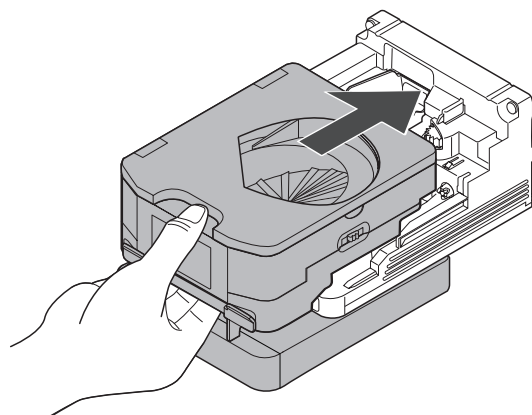
4 セットする

薬品を充填した UC をモーターベースにセットしてください。

※ UC をセットしたとき、モーターベースのお知らせ LED が橙色に 3 回点滅します。

⚠ 注意

中の薬品が落ちる恐れがありますので、UC は必ず水平に持ってください。



5 分包する

UC が認識されると、分包が始まります。分包完了後、UC 内の残薬確認をおこない、薬品が残っている場合は回収包に分包されます。

※回収包は最大 5 錠分包されます。



分包完了時の電子ペーパーの表示

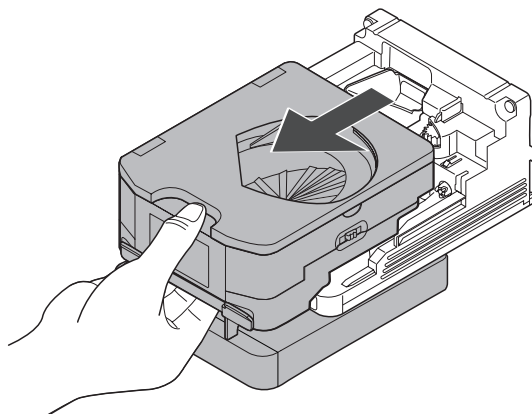


6 目視確認する

ロック解除スイッチを押して UC を取り出し、UC 内に薬品が残っていないか、目視で確認してください。薬品が残っている場合は、取り除いてください。

⚠ 注意

裸錠などを使用した場合、粉末などが UC 内に残ることがあります。別の薬品を使用した際に、残っている粉末が薬品に付着して分包される恐れがありますので、必ず UC およびモーターベースのお手入れをしてください。



継続払い出し

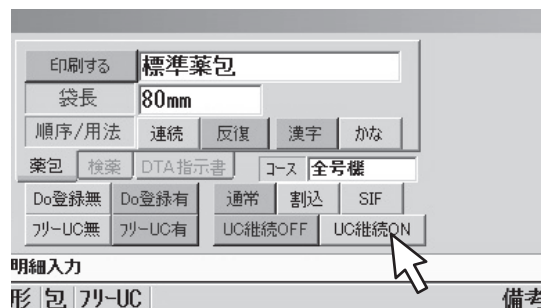
UC から同じ薬品を回収せずに、継続して払い出しをおこないたいときに使用します。
※予製分包するときに推奨します。

1 1 処方目を発行する

複数の UC を選択した処方を発行します。

※処方入力の詳細な説明は、「JSD.NET」の
取扱説明書をお読みください。

1 処方目の処方入力後、サイドパネルにある
[UC 継続] をクリックして「OFF」から「ON」に
切り替えます。



[発行] をクリックして、処方を発行します。

⚠ 注意

UC から払い出す場合は、必ず処方入力時に
薬品情報を入力する必要があります。



2 2 処方目を発行する

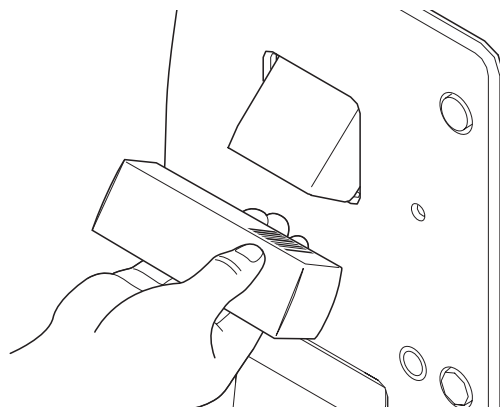
前の STEP と同じ手順で発行します。

※ 1 処方目で発行した薬品を含む、
処方を発行してください。



3 UCを取り出す

充填する薬品の箱、または PTP シートに表記している JAN または GS1 コードを、バーコードリーダーにかざしてください。ロックが解除されます。



一処方に同一薬品の整数と半錠がある場合

1つの処方内に、同じ薬品の整数と半錠の払い出しがある場合、整数または半錠どちらの UC を取り出すかの確認メッセージが表示されますので、取り出す方のボタンをタッチしてください。

同じ薬品の半錠と整数
がUCにあります
どちらのUCを抜くか
選択してください

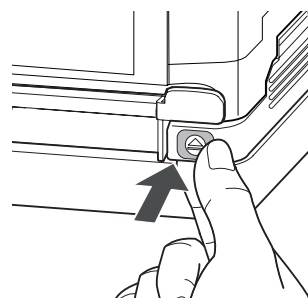
半錠

整数

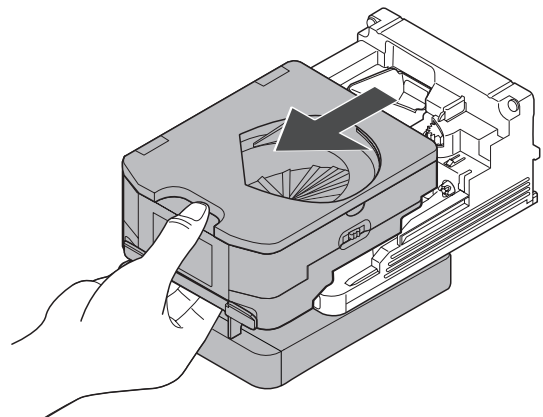


こんなときは

照合する薬品の箱、または PTP シートに、JAN または GS1 コードがない場合、モーターベースのロック解除スイッチをロックが解除されるまで長押ししてください。



ロック解除後、UC を引き出します。

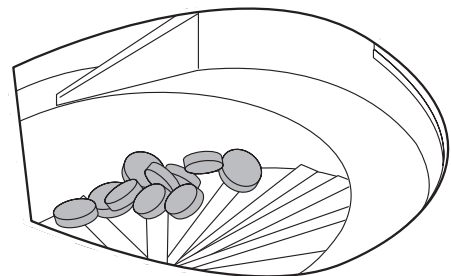


4 充填する

薬品を充填してください。

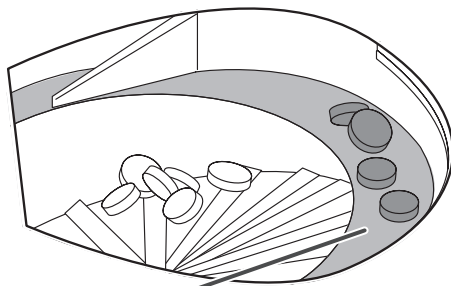
※充填する薬品の錠数は、電子ペーパーに表記されている錠数を入れてください。

※継続して分包する際は、分包する薬品の総錠数を入れておいてください。



⚠ 注意

薬品は外円盤に乗らないように入れてください。



外円盤

➡ 継続払い出し (つづき)

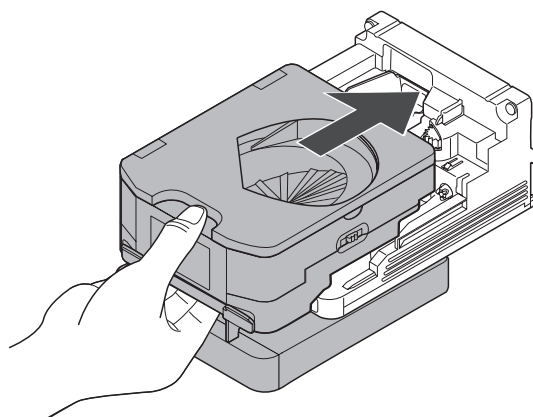
5 セットする

薬品を充填した UC をモーターベースに
セットしてください。

※ UC をセットしたとき、モーターベースの
お知らせ LED が橙色に 3 回点滅します。

⚠ 注意

中の薬品が落ちる恐れがありますので、
UC は必ず水平に持ってください。



6 1 処方目を分包する

UC が認識されると、分包が始まります。

1 処方目の分包完了後、2 処方目の内容が電子ペーパーに表示されます。



1 処方目の分包完了時の
電子ペーパーの表示



2 処方目の電子ペーパーの表示

7 2 処方目を分包する

分包完了後、電子ペーパーは以下のように表示されます。

⚠ 注意

継続払い出しを終了したあとは、必ず UC を取り出し、
UC 内に薬品が残っていないか、目視で確認してください。
薬品が残っている場合は、取り除いてください。

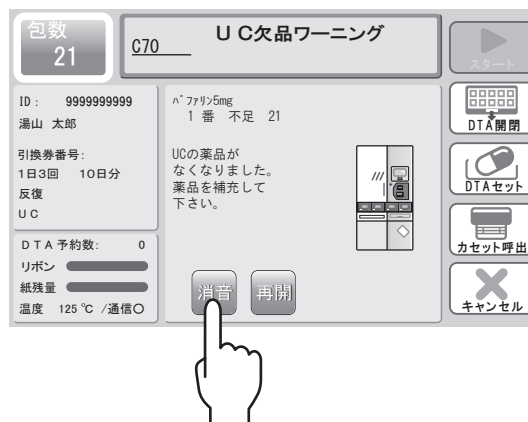


欠品時の充填

通常の場合

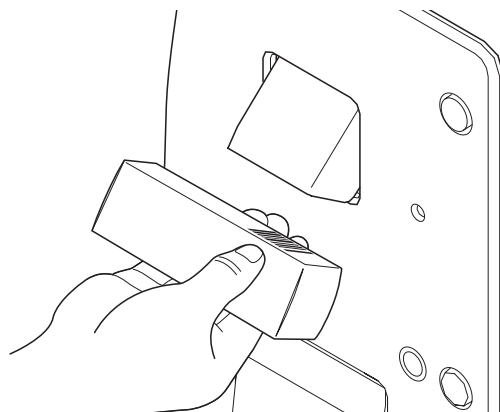
1 エラー音を止める

分包中に、UC 内の薬品がなくなると、パネル上にワーニングが表示され、エラー音がなります。パネル上の「消音」をタッチし、エラー音を止めます。



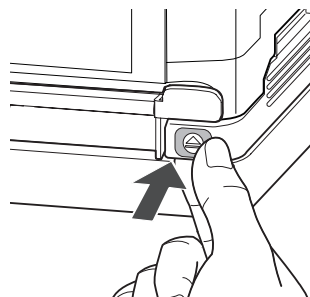
2 UC を取り出す

充填する薬品の箱、または PTP シートに表記している JAN または GS1 コードを、バーコードリーダーにかざしてください。ロックが解除されます。



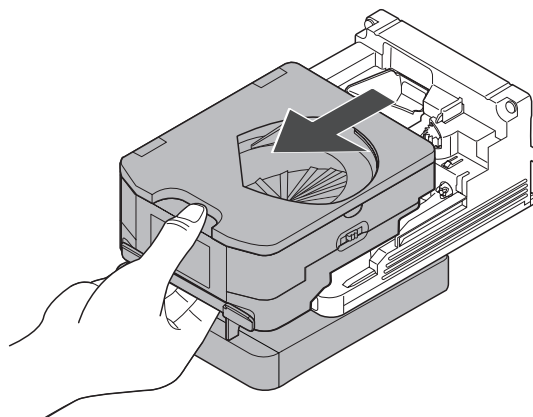
こんなときは

照合する薬品の箱、または PTP シートに、JAN または GS1 コードがない場合、モーターベースのロック解除スイッチをロックが解除されるまで長押ししてください。



➡ 欠品時の充填（つづき）

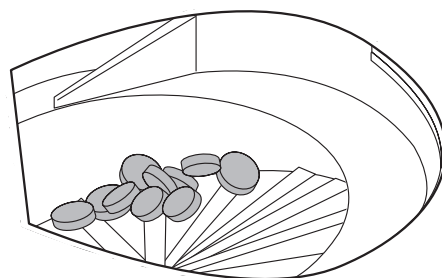
ロック解除後、UC を引き出します。



3 充填する

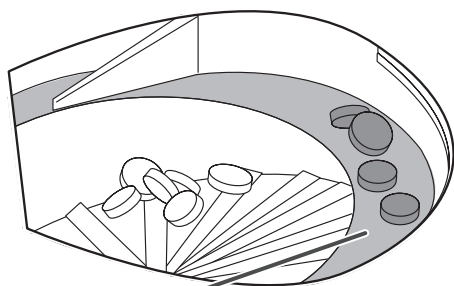
薬品を充填してください。

※充填する薬品の錠数は、電子ペーパーに表記されている錠数を入れてください。



⚠ 注意

薬品は外円盤に乗らないように入れてください。



外円盤

4 セットする

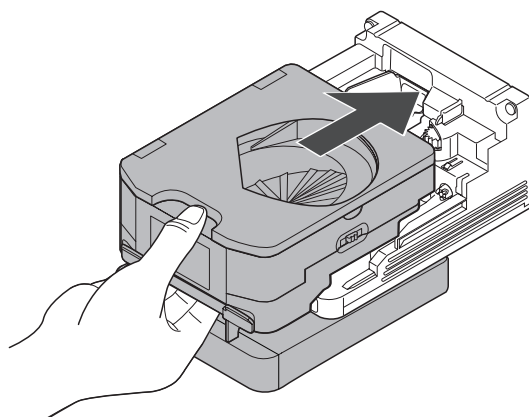
薬品を充填した UC をモーターベースにセットしてください。

※ UC をセットしたとき、モーターベースのお知らせ LED が橙色に 3 回点滅します。



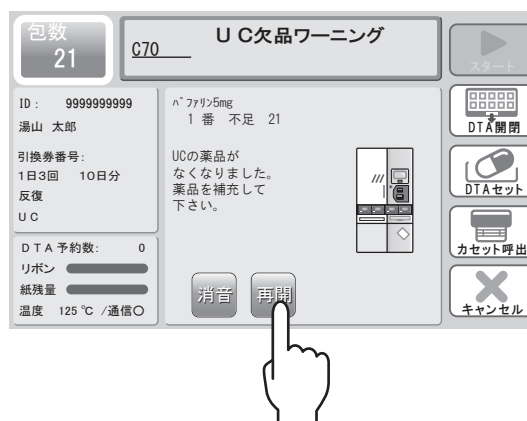
注意

中の薬品が落ちる恐れがありますので、UC は必ず水平に持ってください。



5 再開する

パネル上の「再開」をタッチし、エラーを解除して分包を再開してください。



こんなときは

■ UC を回収する場合

分包をキャンセルして、UC を回収する場合は UC に投入した薬品は手動で回収してください。

UCに投入した薬品を
手動回収してください

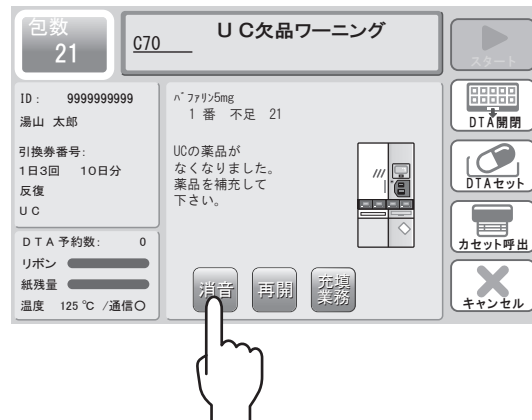
OK

➡ 欠品時の充填（つづき）

UC を固定カセットで使用の場合

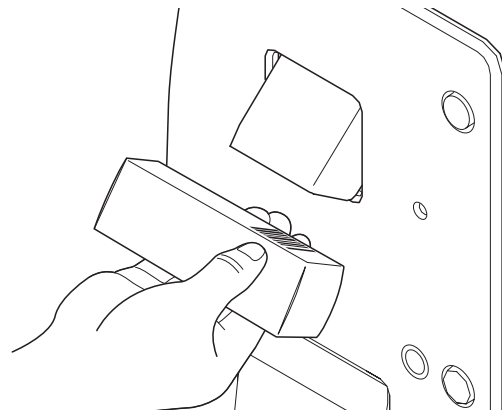
1 エラー音を止める

分包中に、UC 内の薬品がなくなると、パネルにワーニングが表示され、エラー音がなります。パネル上の「消音」をタッチし、エラー音を止めます。



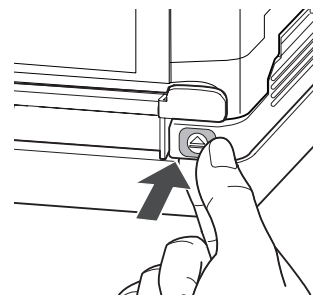
2 UC を取り出す

充填する薬品の箱、または PTP シートに表記している JAN または GS1 コードを、バーコードリーダーにかざしてください。ロックが解除されます。

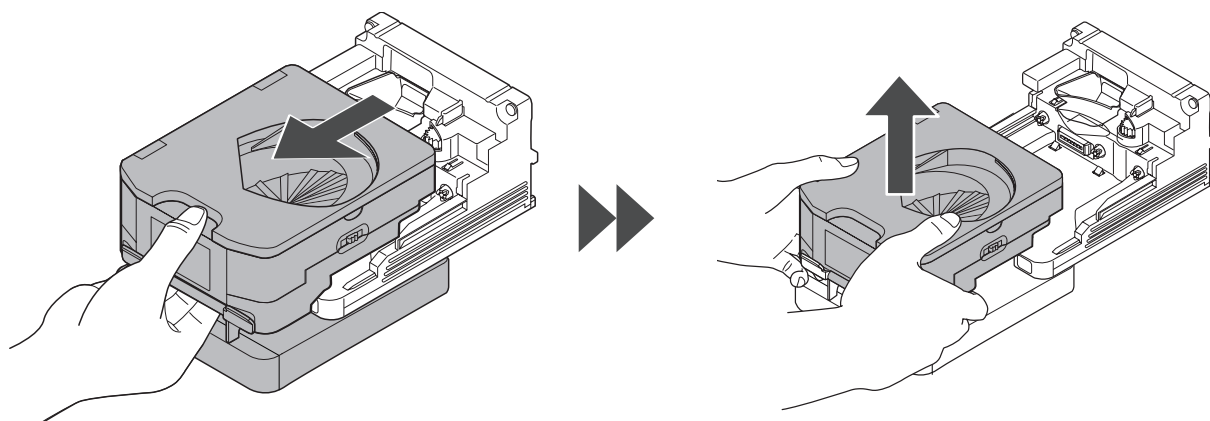


💡 こんなときは

照合する薬品の箱、または PTP シートに、JAN または GS1 コードがない場合、モーターベースのロック解除スイッチをロックが解除されるまで長押ししてください。

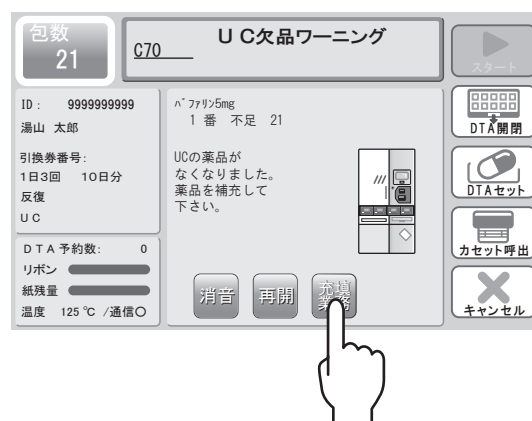


ロック解除後、UC を前に引き出し、上へ持ち上げて取り外します。



3 照合する

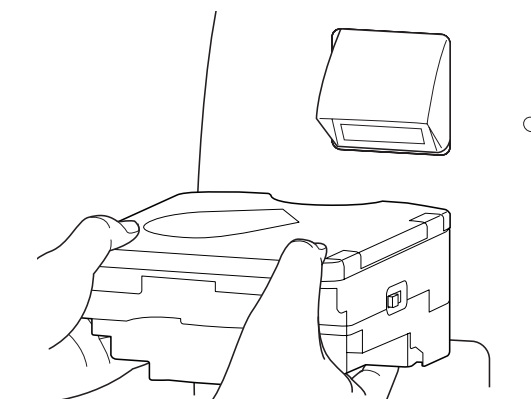
「充填業務」をタッチし、充填業務画面を表示します。



「操作者」をタッチすると、登録されている操作者が一覧で表示されます。
操作者をタッチして選んでください。

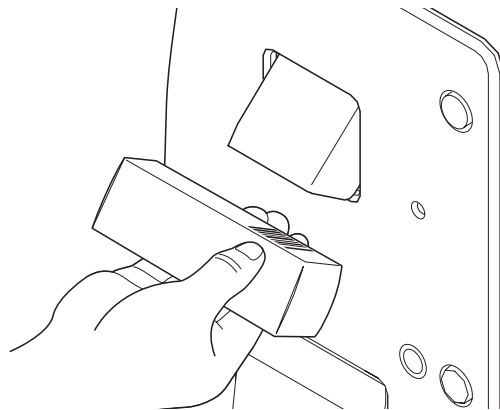


UC の電子ペーパーに表示されているバーコードを
バーコードリーダーにかざしてください。



➡ 欠品時の充填（つづき）

充填する薬品の箱、または PTP シートに表記している JAN または GS1 コードを、バーコードリーダーにかざしてください。



薬品が一致していれば、「照合 OK」と表示されます。照合できなかった場合は、カセットの薬品または補充する薬品箱をもう一度ご確認ください。

包数 21	C70	UC欠品ワーニング		スタート
ID: 9999999999 湯山 太郎	操作者 湯山 太郎 薬品名 1 (カセット) バファリン5mg 薬品名 2 (バーコード) バファリン5mg		DTA開閉	DTAセット
引換券番号: 1日3回 10日分 反復 UC	錠数 + []		照合OK	カセット呼出
DTA 予約数: 0 リボン 紙残量 温度 125℃ / 通信○	[]		充填実行	キャンセル

4 充填量を設定する

「錠数」の枠をタッチすると、テンキーの画面が開きます。錠数を入力したあと、[ENT] をタッチしてください。入力した数が表示されます。

包数 21	C70	UC欠品ワーニング		スタート
ID: 9999999999 湯山 太郎	操作者 湯山 太郎 薬品名 1 (カセット) バファリン5mg 薬品名 2 (バーコード) バファリン5mg		DTA開閉	DTAセット
引換券番号: 1日3回 10日分 反復 UC	錠数 + []		照合OK	カセット呼出
DTA 予約数: 0 リボン 紙残量 温度 125℃ / 通信○	[]		充填実行	キャンセル

→

包数 21	C70	UC欠品ワーニング		スタート
ID: 9999999999 湯山 太郎	操作者 湯山 太郎 薬品名 1 (カセット) バファリン5mg 薬品名 2 (バーコード) バファリン5mg		DTA開閉	DTAセット
引換券番号: 1日3回 10日分 反復 UC	錠数 100 7 8 9 4 5 6 1 2 3 0 ENT CL		照合OK	カセット呼出
DTA 予約数: 0 リボン 紙残量 温度 125℃ / 通信○	[]		充填実行	キャンセル

💡 半錠の場合は

錠数の入力、少数 1 桁まで入力することができます。オプションの半錠 UC に半錠の薬品を 15 個充填する場合、錠数入力では「7.5」錠と入力してください。

〔錠数〕の横にある記号をタッチすると、
〔+〕と〔-〕に交互に切り換わります。
〔-〕のまま〔充填実行〕をタッチすると、
在庫量を減らすことができます。



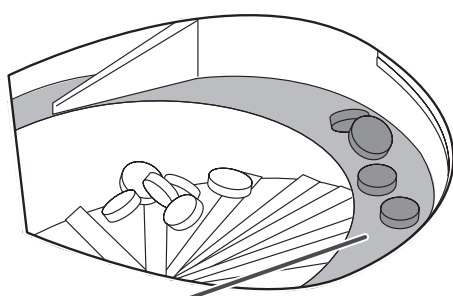
5 充填する

薬品を充填してください。

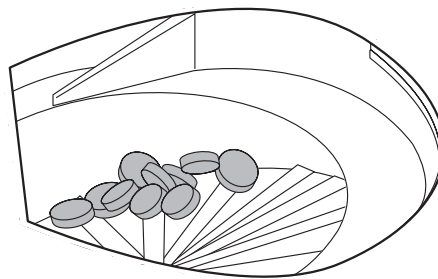
※充填する薬品の錠数は、電子ペーパーに表記されている
錠数を入れてください。

⚠ 注意

薬品は外円盤に乗らないように入れてください。



外円盤

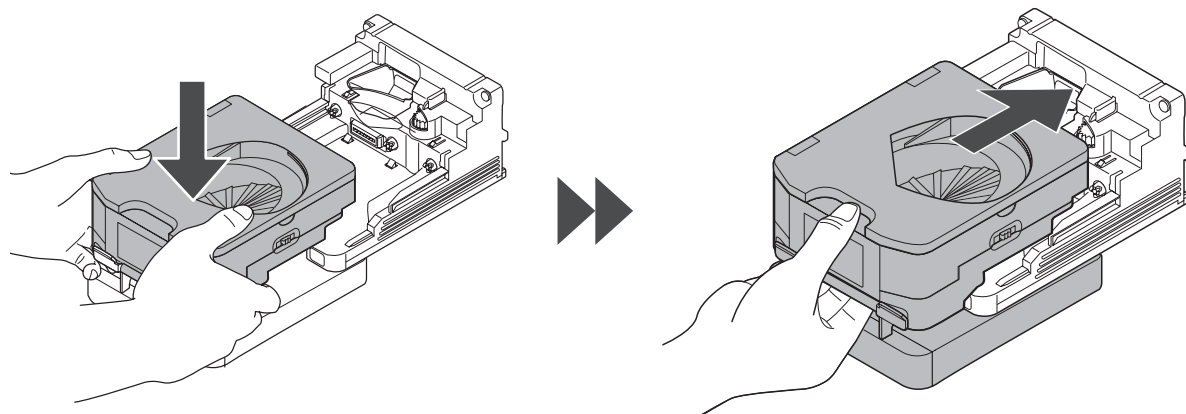


➡ 欠品時の充填（つづき）

6 セットする

薬品を充填した UC をモーターベースにセットしてください。

※ UC をセットしたとき、モーターベースのお知らせ LED が橙色に 3 回点滅します。

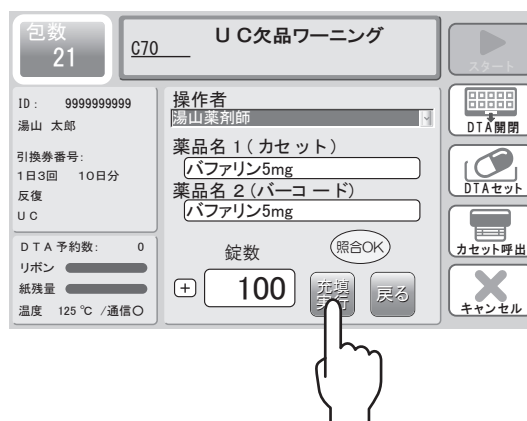


⚠ 注意

中の薬品が落ちる恐れがありますので、UC は必ず水平に持ってください。

7 充填実行する

パネル上の「充填実行」をタッチし、
分包を再開してください。

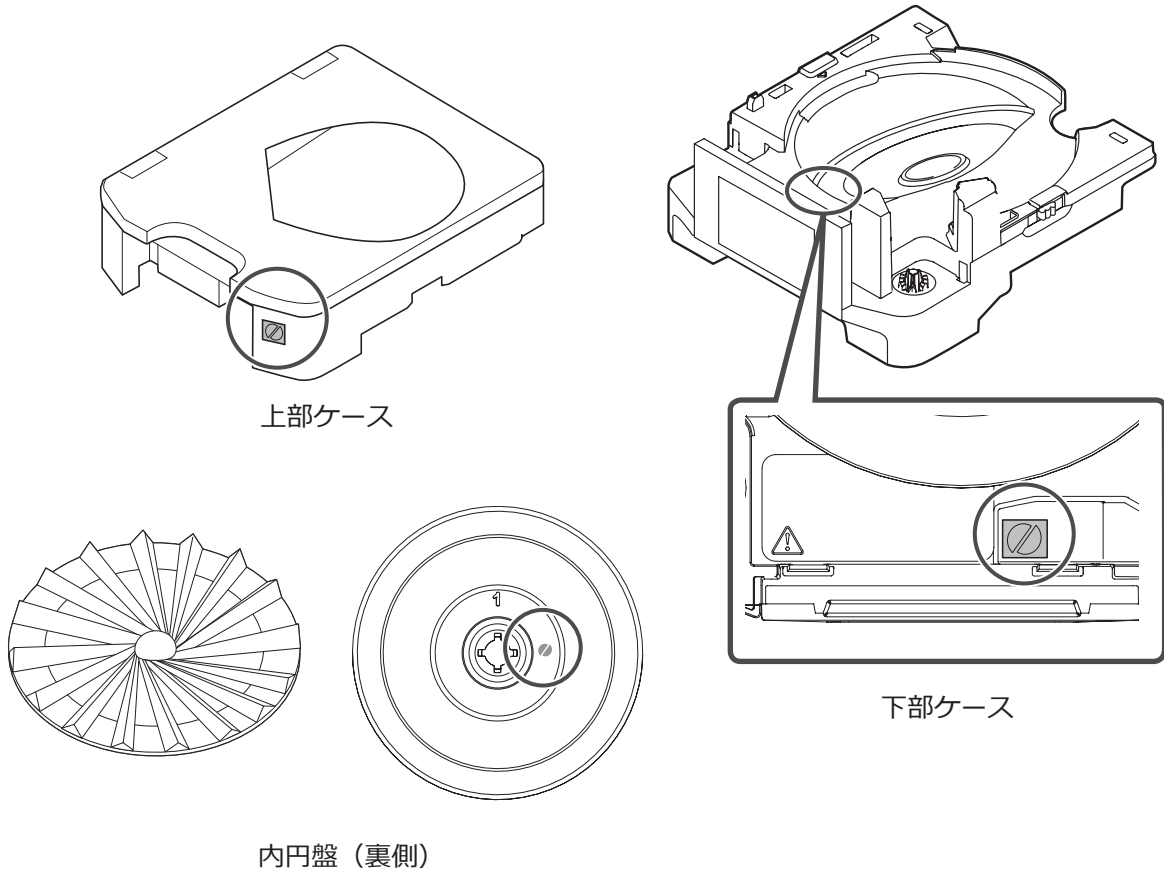


UC・モーターベースのお手入れ

⚠ 注意

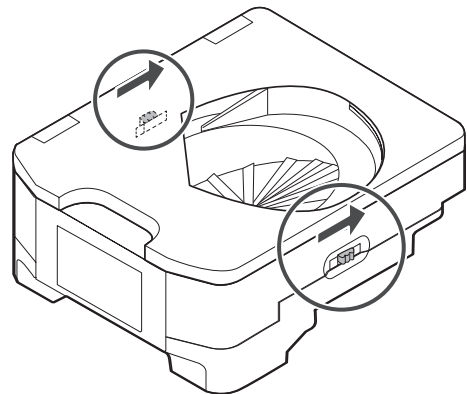
半錠 UC（オプション）には、「半錠マーク」がついています。複数の UC をお手入れする場合、分解してお手入れしたあとの取り付け違いがないよう、ご注意ください。

■ 半錠マーク位置（3箇所）



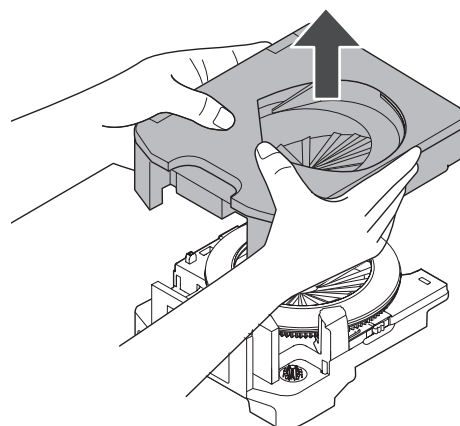
1 分解する

- ① UC の両サイドにあるロックレバーを奥側に押し、ロックを解除します。

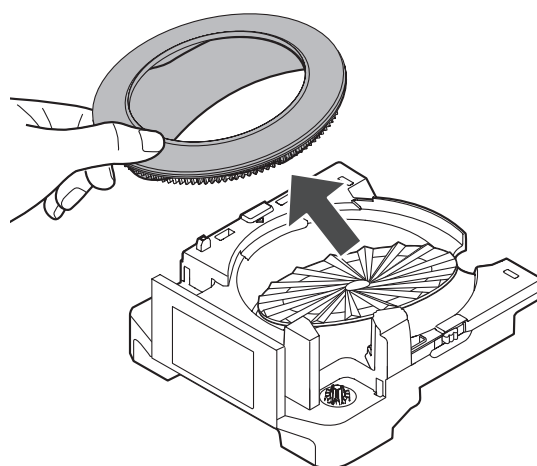


➡ UC・モーターベースのお手入れ（つづき）

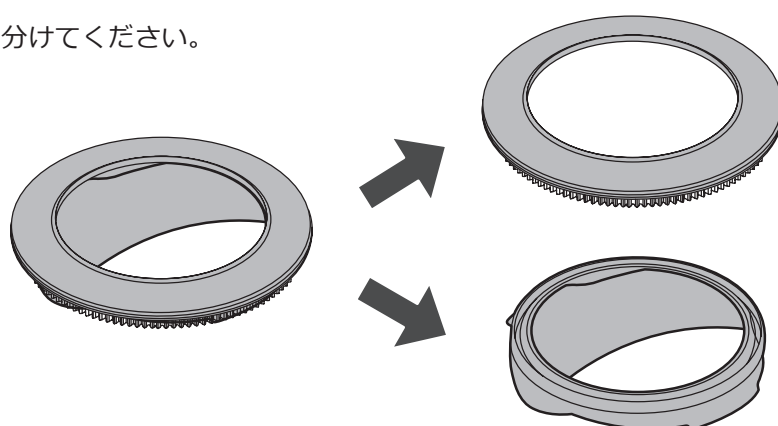
- ②ロックを解除したあと、上部ケースを持ち上げて、下部ケースから取り外します。



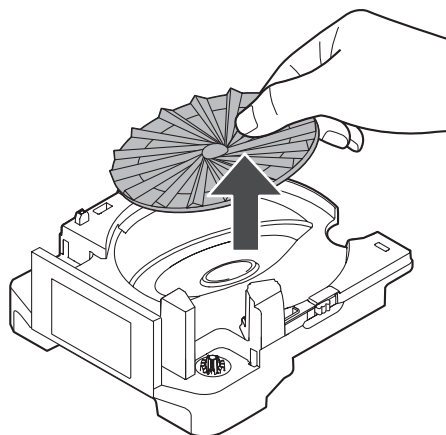
- ③外円盤と内ガイドを同時に取り外します。



※取り外し後、外円盤と内ガイドを分けてください。

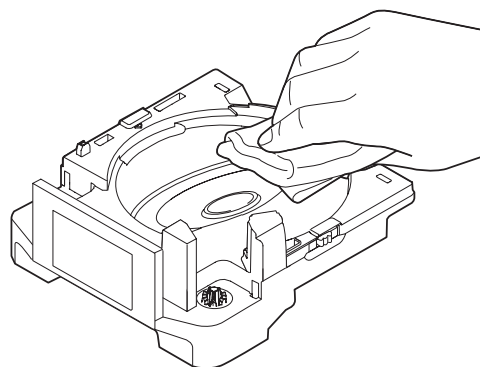


④内円盤を取り外します。



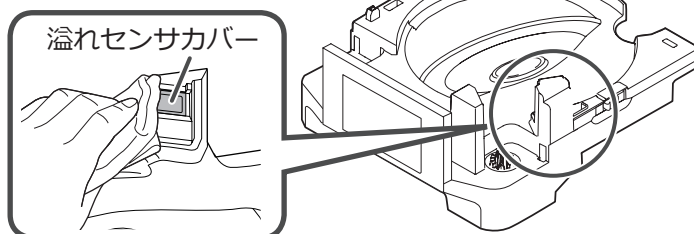
2 UC をお手入れする

- ①取り外した各パーツの汚れを、水を含ませてよく絞った柔らかい布で、拭き取ります。
- ②水拭き後、柔らかい布で乾拭きをして、水滴が付いていないことを確認してください。



⚠ 注意

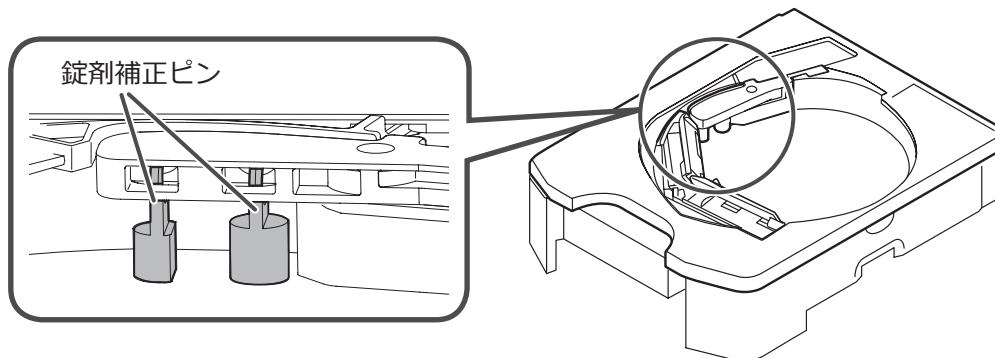
- ・お手入れをする際は、P.4の「各部の取り扱い注意事項」を参照して、部品の破損などに注意しながらおこなってください。
- ・溢れセンサカバーに付着している汚れは、必ず拭き取ってください。汚れている状態で使い続けると、動作に悪影響を及ぼす恐れがあります。



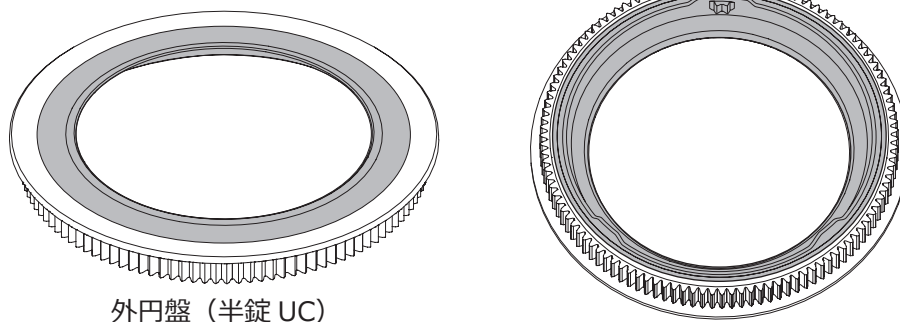
➡ UC・モーターベースのお手入れ（つづき）

半錠 UC の場合

- ・オプションの半錠 UC の上部ケースには、錠剤補正ピンが付いています。
錠剤補正ピンを引っ張ったり、必要以上に力を加えると破損する恐れがありますので、錠剤補正ピンの周辺のお手入れは慎重におこなってください。



- ・半錠 UC の外円盤は内輪、外輪とわかれています。
中身を外したり、ぶつけて壊さないよう注意してください。



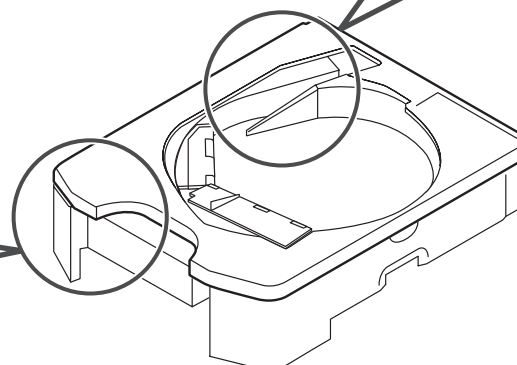
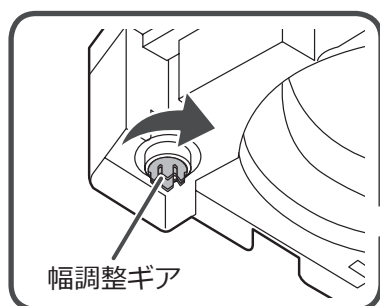
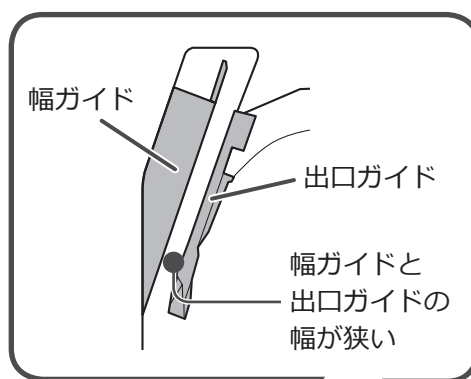
外円盤（半錠 UC）

こんなときは

上部ケースの幅ガイドと出口ガイドの幅が狭く清掃しにくい場合は、上部ケース裏面の左側にある幅調整ギアを時計回りに回して幅を広くしてから、清掃してください。

※ギアを回した場合、上部ケースを下部ケースに取り付けるときに、ギアが引っ掛かりスムーズに取り付けることができません。

ケースがはまりにくい場合の対処方法は、P.34 の「上部ケースが取り付けにくい場合」を参照してください。



3 組み立てる

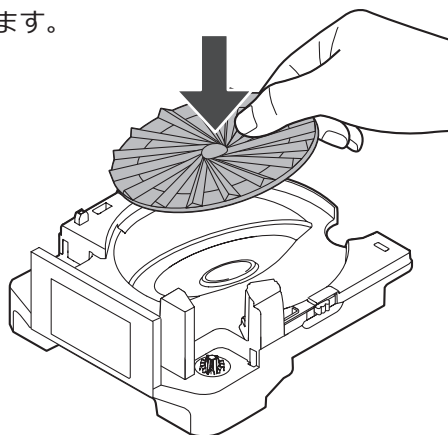
注意

標準の整数 UC とオプションの半錠 UC の両方をご使用される場合、組み立ての際に部品が入れ替わらないよう注意してください。

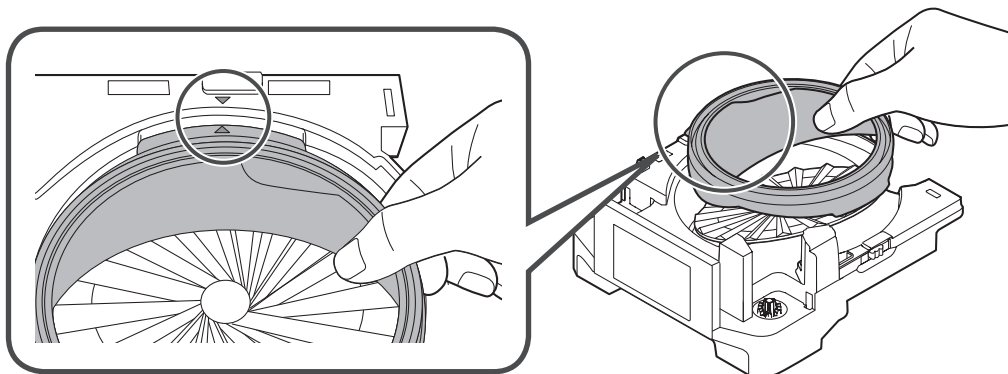
- ①下部ケースに、内円盤を「カチッ」と音が鳴るまで取り付けます。

取り付けたあと、内円盤をまわして、磁石で下部ケースについていることを確認してください。

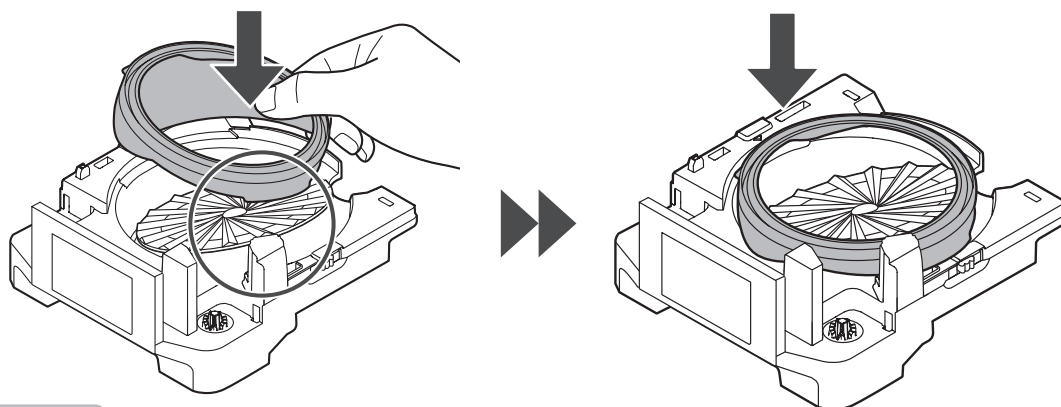
※内円盤をゆっくり取り付けると、「カチッ」と音が鳴りませんので、注意してください。



- ②内ガイドを取り付けます。はじめに、下部ケースの「▲」と内ガイドの「▲」が向かいあうようにして、取り付ける方向を合わせます。



- ③内ガイドを溢れセンサ側から取り付けます。内ガイドのツメを溝に合わせて、はめ込んでください。



注意

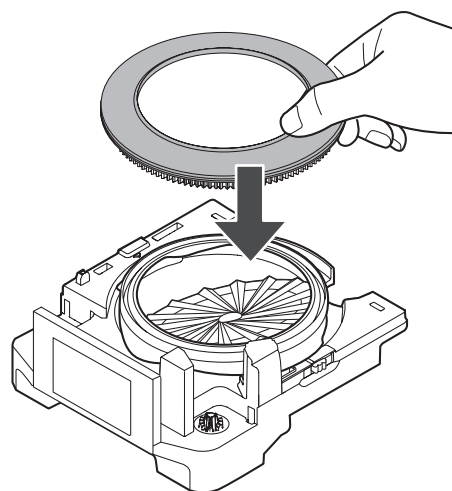
取り付け後、ツメがしっかりと掛かって、内ガイドが浮いていないことを確認してください。

➡ UC・モーターベースのお手入れ（つづき）

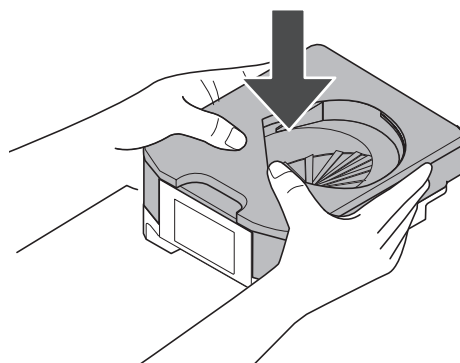
④外円盤を取り付けます。

⚠ 注意

取り付け後、外円盤が浮いていないことを確認してください。

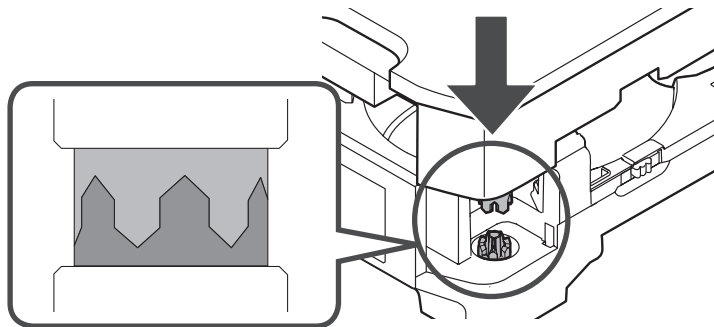


⑤上部ケースを「カチッ」と音が鳴るまで、押さえます。



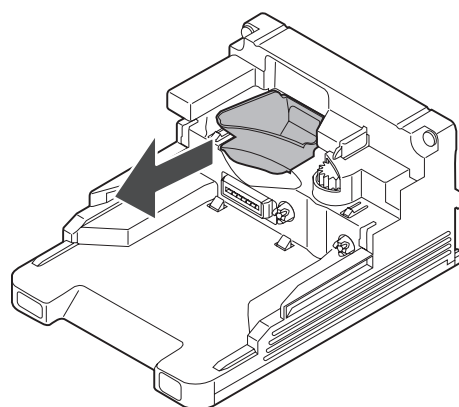
上部ケースが取り付けにくい場合

ケースがうまく取り付けられない場合は、上部ケースの裏面にある調整ギアを回して、下部ケースのギアと噛み合わせるように取り付けてください。



4 シューターをお手入れする

①モーターベースからシューターを手前に引き、シューターを取り外します。

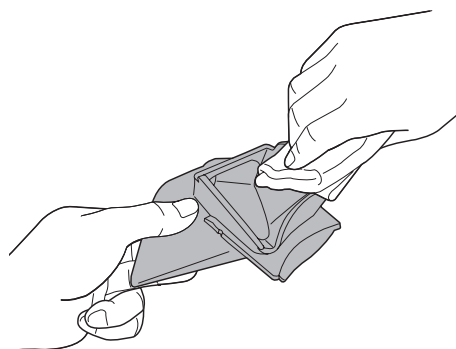


- ②水を含ませてよく絞った柔らかい布で、拭き取ります。
水拭き後、柔らかい布で乾拭きをして、
水滴が付いていないことを確認してください。



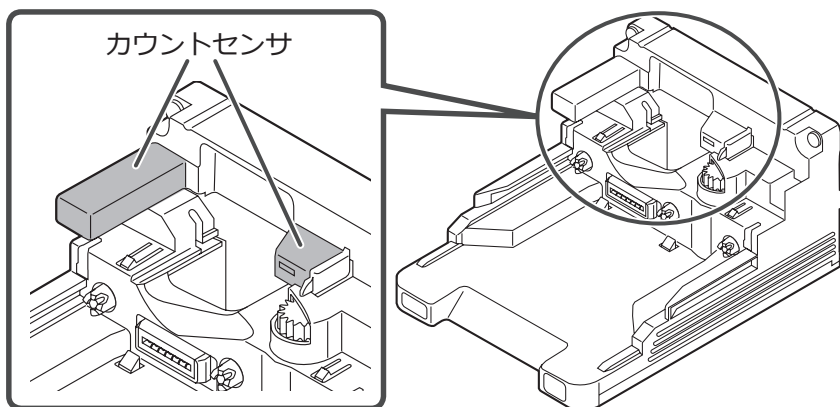
こんなときは

汚れがひどい場合は水洗いをしてください。
水洗い後は、十分に乾燥させてから使用してください。



5 モーターベースをお手入れする

カウントセンサに付着している汚れを、柔らかい布で拭き取ってください。
センサを拭き取ったあと、モーターベースを柔らかい布で拭き取ってください。



注意

カウントセンサは水拭きしないでください。故障の原因に繋がります。

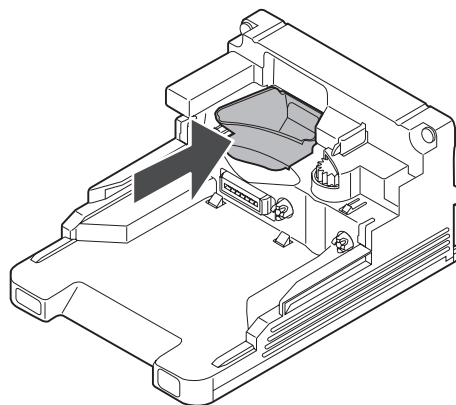
6 シューターを取り付ける

モーターベースにシューターを取り付けます。



注意

シューターが正しく取り付けられていることを確認してください。

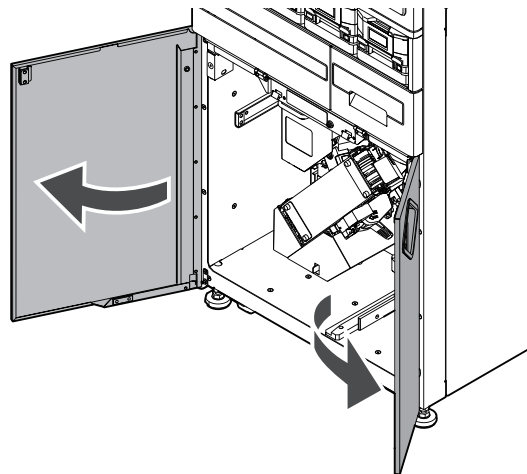


UC ホッパー押出ユニットのお手入れ

Litrea の場合のみ該当

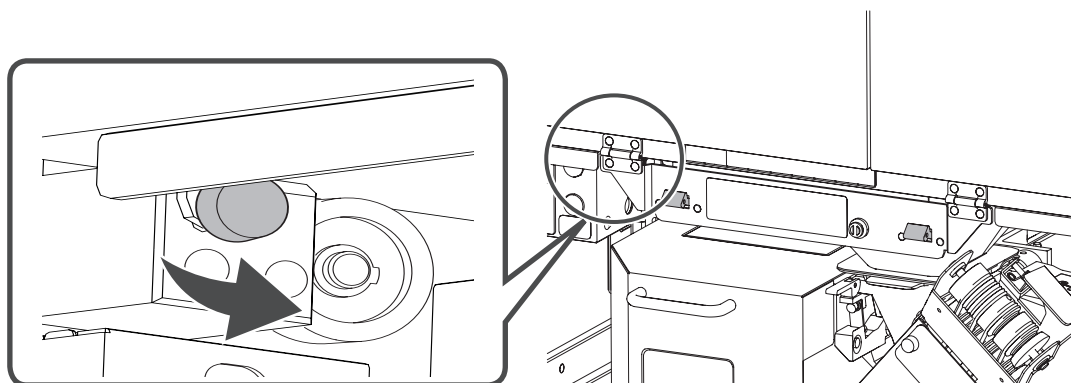
1 下部扉を開く

先に左側の扉を開き、続けて右側の扉を開きます。

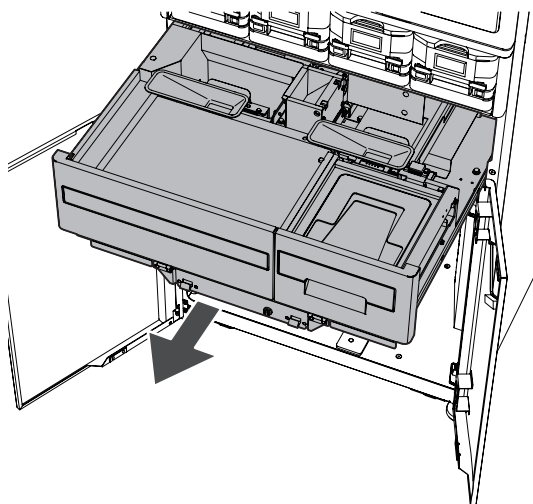


2 DTA ユニットの引き出す

DTA ユニットを固定している白いネジを左回しで取り外します。

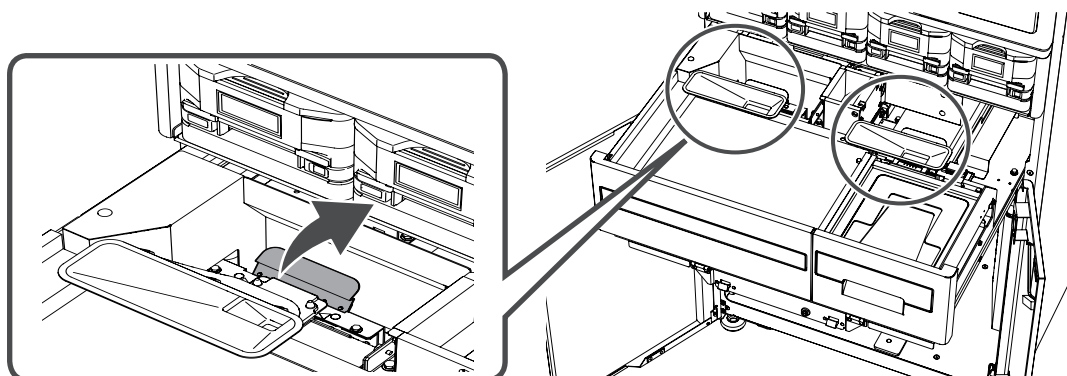


DTA ユニットを引き出します。

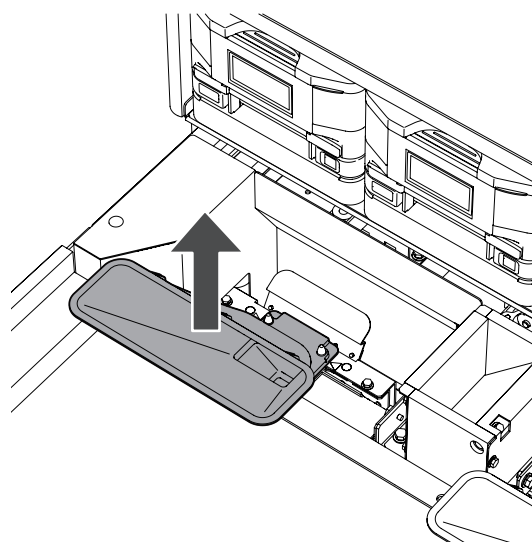


3 UC ホッパーを取り外す

レバーを奥に倒します。

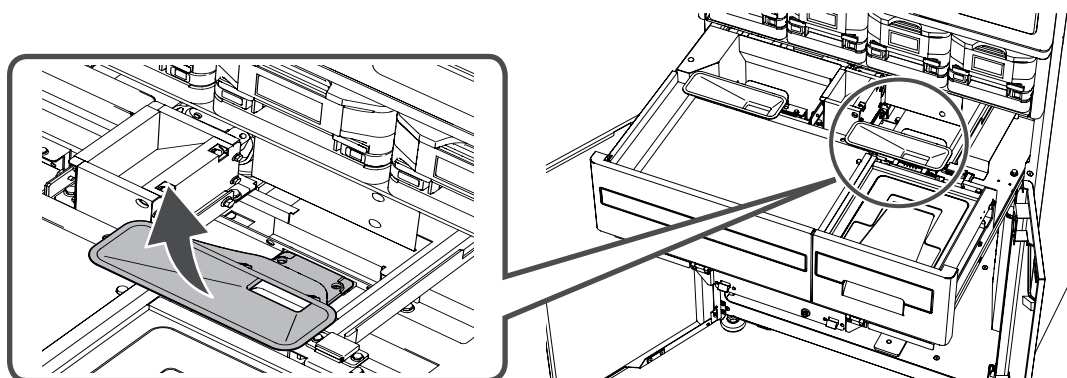


レバーを奥に倒した状態のまま、
UC ホッパーを上持ち上げ、ピンから取り外します。



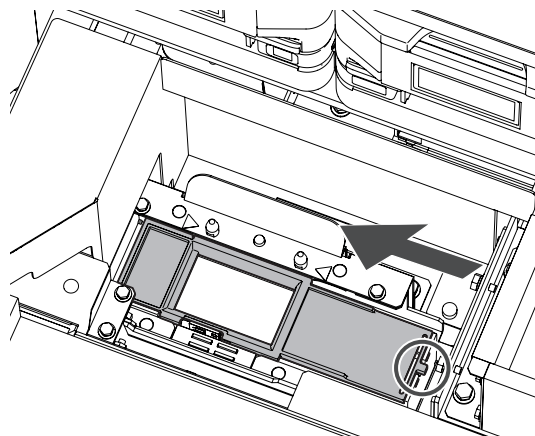
■スライドユニット仕様（オプション）の場合

スライドユニット仕様の場合、右側の UC ホッパーの取り外し方法が異なります。
斜め上方向に倒し、そのまま上に引き上げてください。

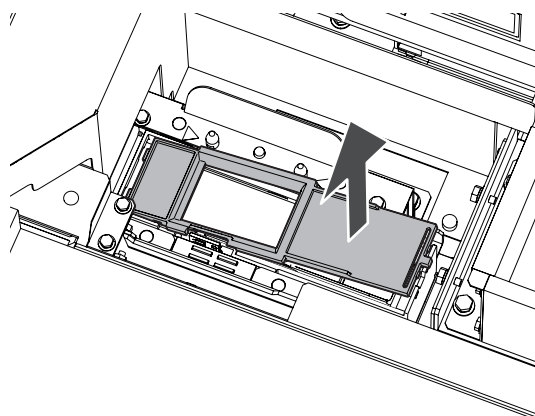


4 レール B を取り外す

突起部を指で外側に押しながら手前を持ち上げます。



レール B を手前に引きながら取り外します。

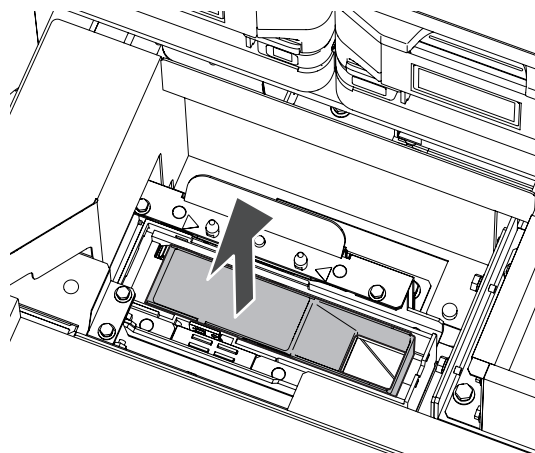


⚠ 注意

レール B がセンサに引っ掛らないように、注意しながら外してください。無理な力を加えると破損する恐れがあります。

5 レール A を取り外す

手前側を指でつまみあげて、手前に引き抜くようにして取り外します。

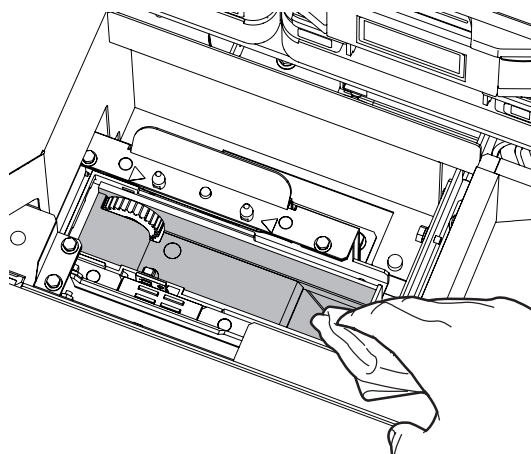


⚠ 注意

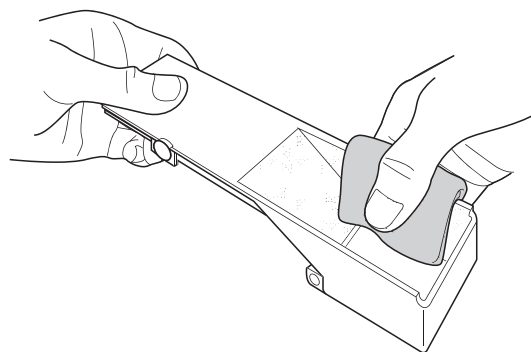
削れた薬品の粉が飛び散る恐れがありますので勢いよく外さないでください。

6 清掃する

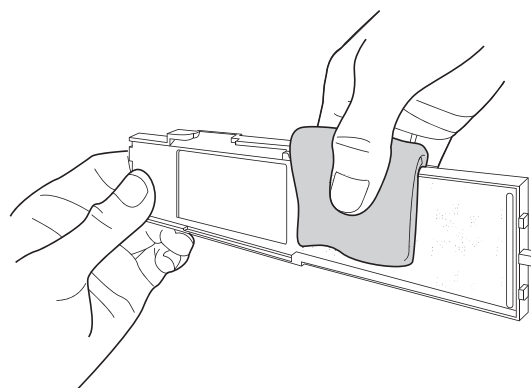
押し出しケースを清掃します。
押し出しケース内側を乾いた布で拭いてください。



レール A を清掃します。レール A の内側および全体を
乾いた布で拭いてください。



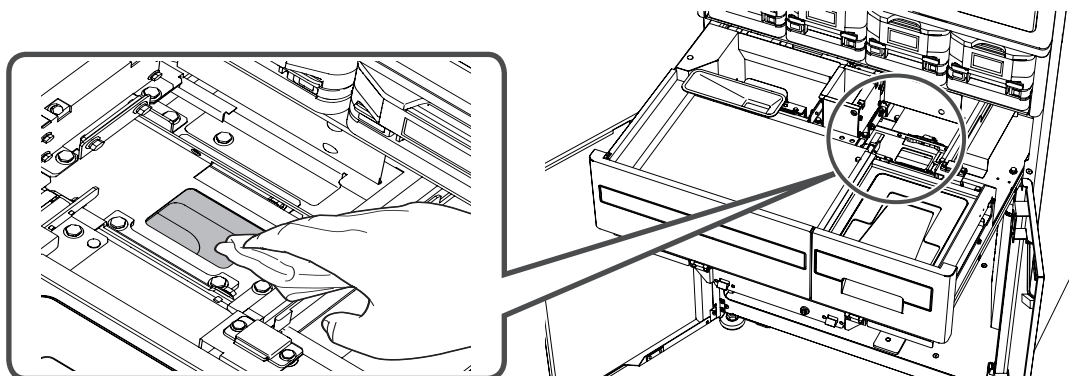
レール B を清掃します。レール B の内側および全体を
乾いた布で拭いてください。



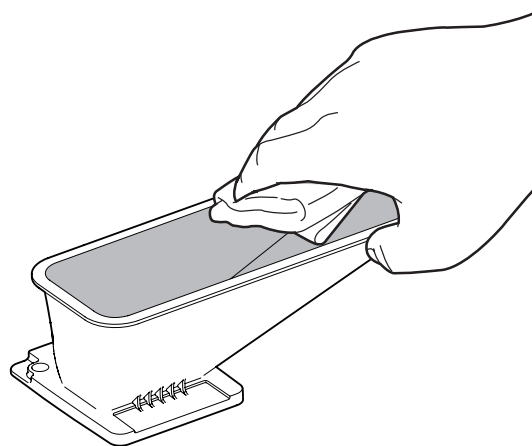
➡ UC ホッパー押出ユニットのお手入れ (つづき)

■スライドユニット仕様 (オプション) の場合

スライドユニット仕様の場合、右側の清掃の方法が異なります。
スライドガイドの内側を乾いた布で拭いてください。

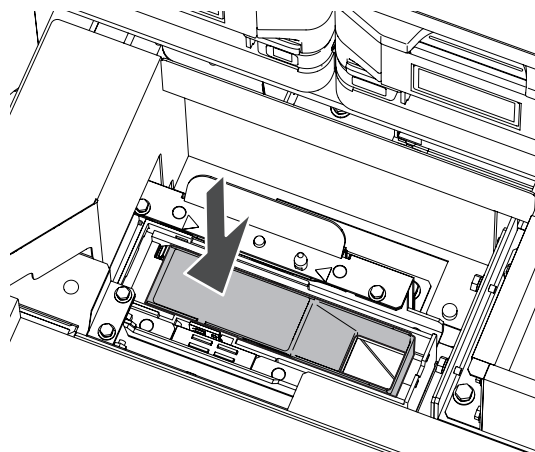


UC ホッパーを 2 個清掃します。水を含ませてよく絞った柔らかい布で汚れを拭き取ります。
清掃後は、乾いた柔らかい布で乾拭きして、十分に水分を取ってください。



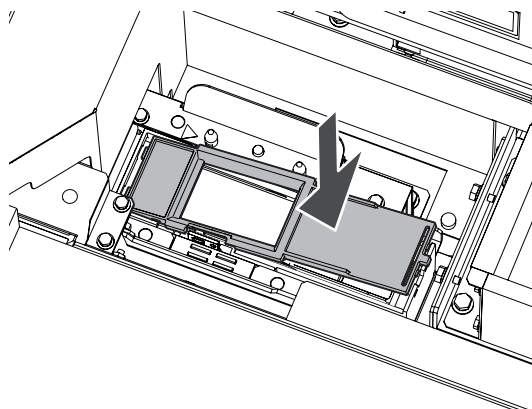
7 レール A を取り付ける

レール A を奥側からケースに差し込み、
浮きなどがないように取り付けます。

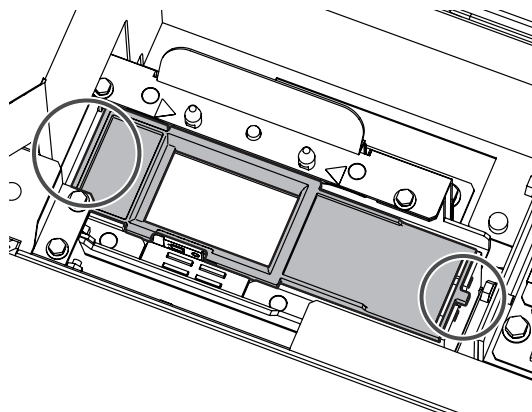


8 レール B を取り付ける

レール B 奥側の突起部を、ケースに差し込みます。
手前側を指で押しながらしっかりとめ込みます。



レール B がケースにきちんと取り付けられている
ことを確認します。

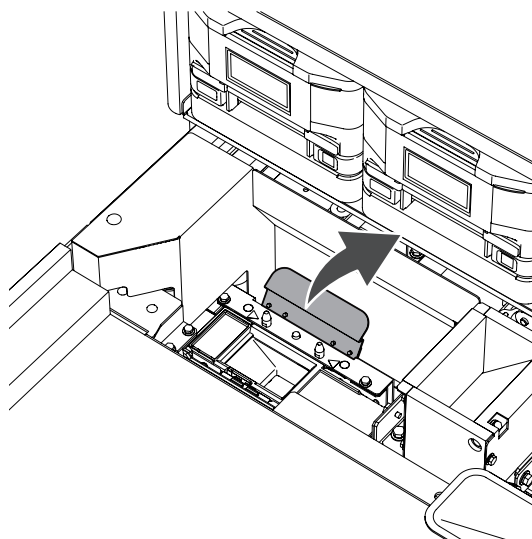


注意

レール B の取り付けが不完全な場合、外れて
正常に分包できなくなる恐れがあります。

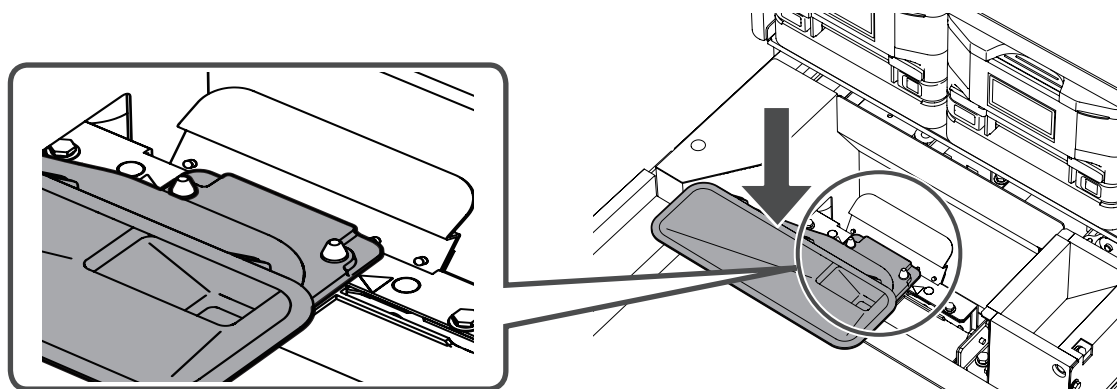
9 UC ホッパーを取り付ける

レバーを奥に倒します。



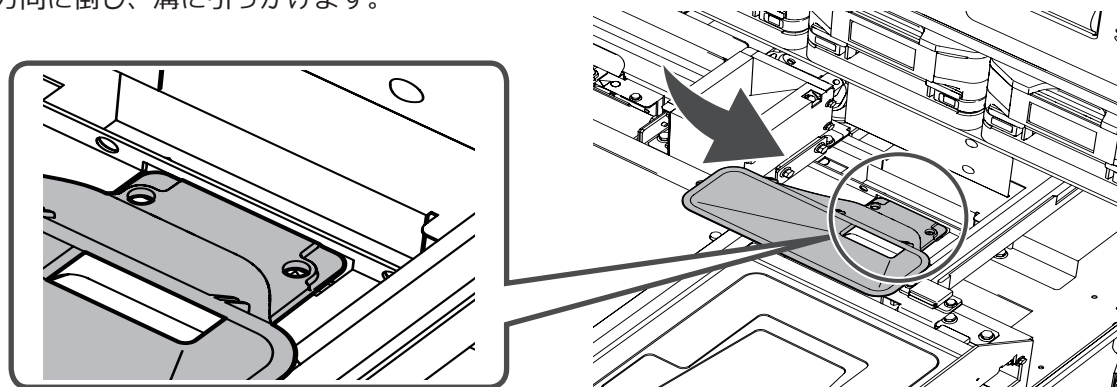
➡ UC ホッパー押出ユニットのお手入れ (つづき)

レバーを奥に倒した状態のまま、ピンに UC ホッパーを差し込んで取り付けます。



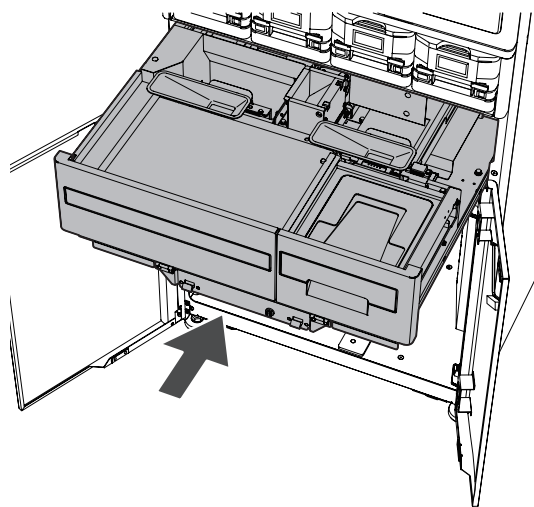
■スライドユニット仕様（オプション）の場合

スライドユニット仕様の場合、右側の UC ホッパーの取り付け方法が異なります。
斜め下方向に倒し、溝に引っかけます。

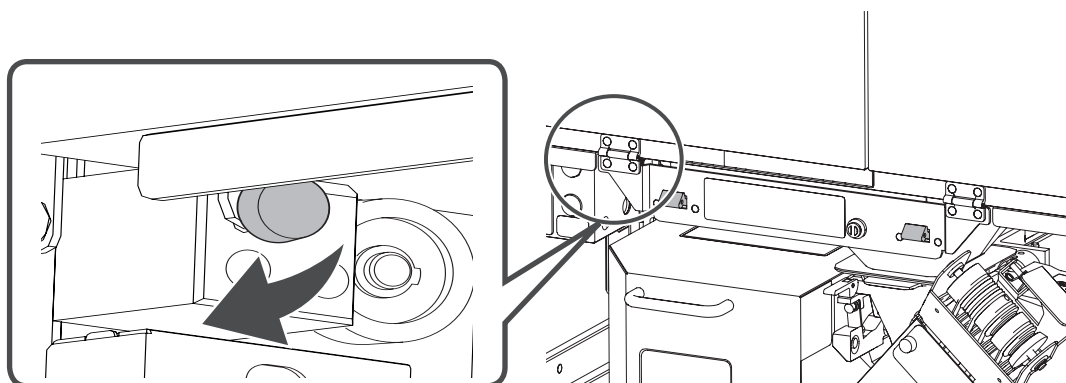


10 DTA ユニットを戻す

DTA ユニットを収納します。

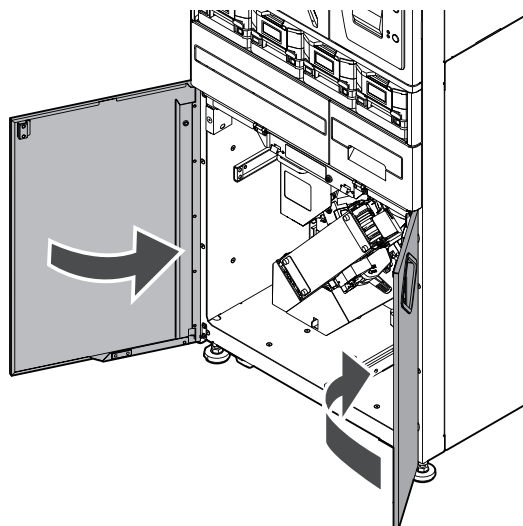


DTA ユニットの固定している白いネジを右回しで取り付けます。



11 下部扉を閉じる

右の扉、左の扉の順に閉じてください。

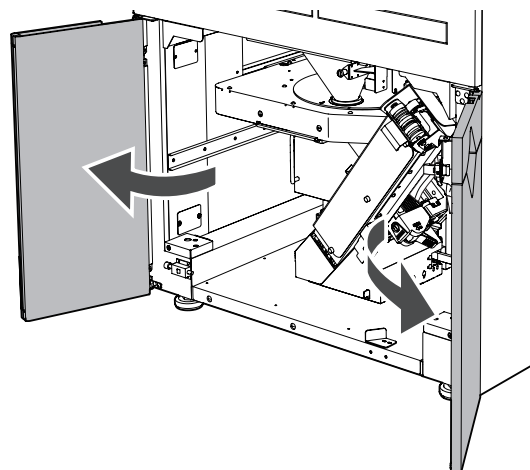


大ホッパーのお手入れ

PROUD の場合のみ該当

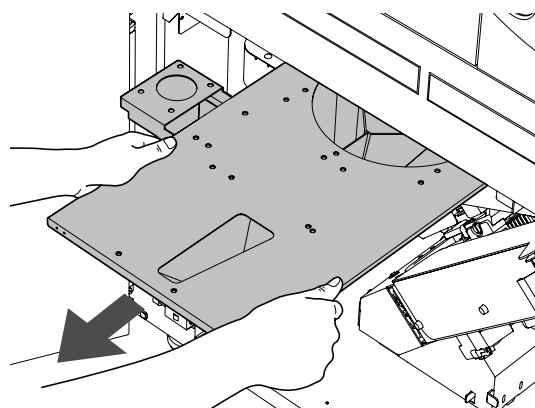
1 下部扉を開く

先に左側の扉を開き、続けて右側の扉を開きます。



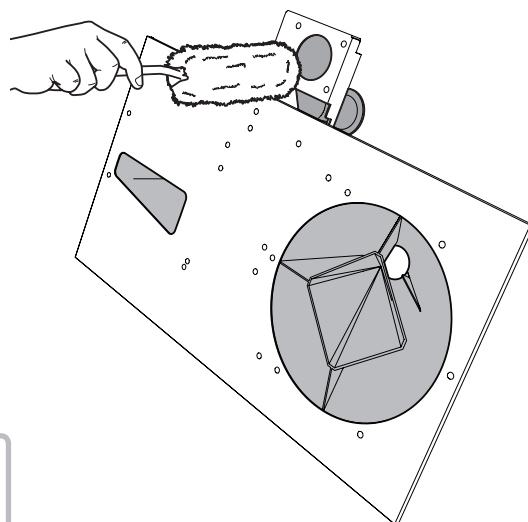
2 大ホッパーを取り出す

大ホッパーを引き出し、取り外します。



3 大ホッパーを清掃する

市販のブラシ（棒状の物）で汚れを拭き取ります。
汚れがひどい場合は、水拭きしてください。
清掃後は、乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
※ブラシを使用する際は、ブラシの抜け毛などに注意してください。分包の際、異物が混ざる恐れがあります。

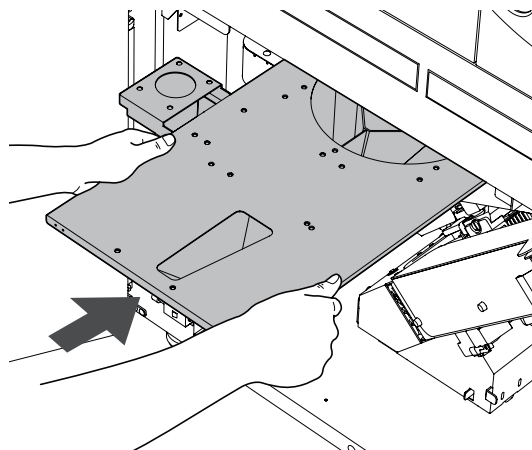


注意

清掃の際、水以外の洗剤、ワックスなどは使わないでください。面の劣化・破損の原因になります。

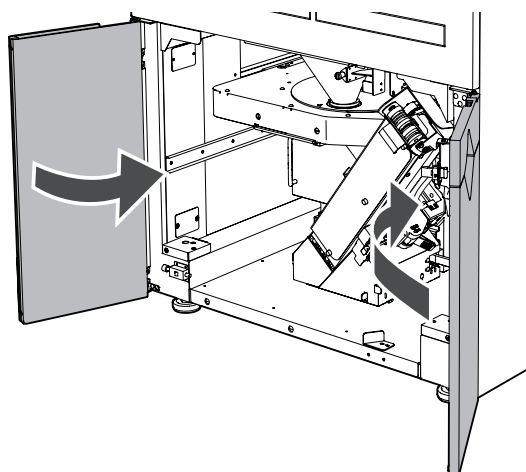
4 大ホッパーを元に戻す

収納する際、大ホッパーの向きに注意してください。



5 下部扉を閉じる

右の扉、左の扉の順に閉じてください。

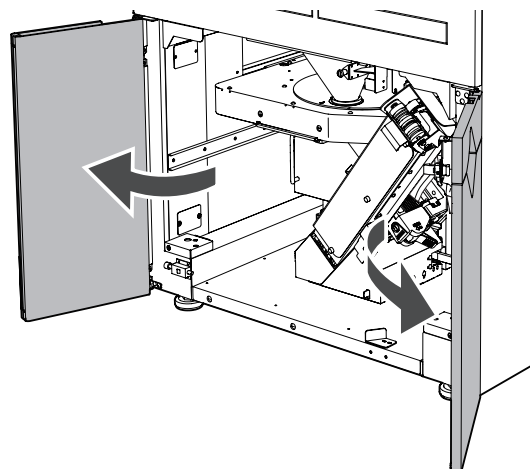


UC シューターのお手入れ

PROUD の場合のみ該当

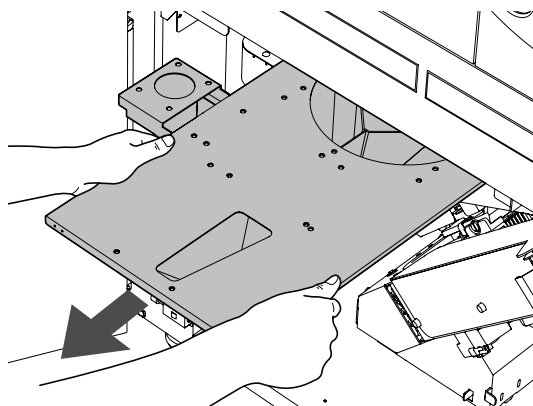
1 下部扉を開く

先に左側の扉を開き、続けて右側の扉を開きます。



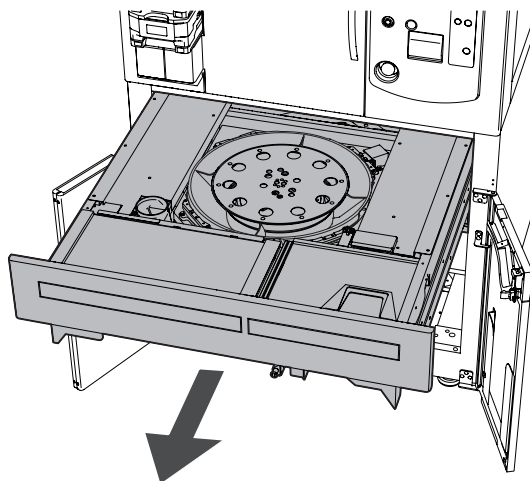
2 大ホッパーを取り出す

大ホッパーを引き出し、取り外してください。



3 DTA ユニットを引き出す

左右 2 箇所の取っ手を持って、DTA ユニットを引き出します。



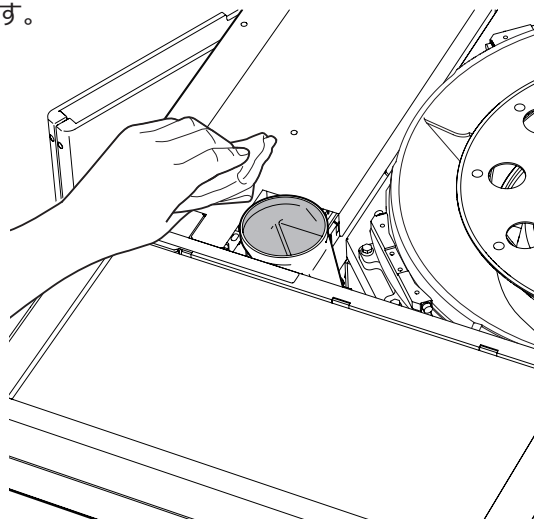
4 UC シューターを清掃する

水を含ませたよく絞った柔らかい布で汚れをふき取ります。
清掃後は、乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。



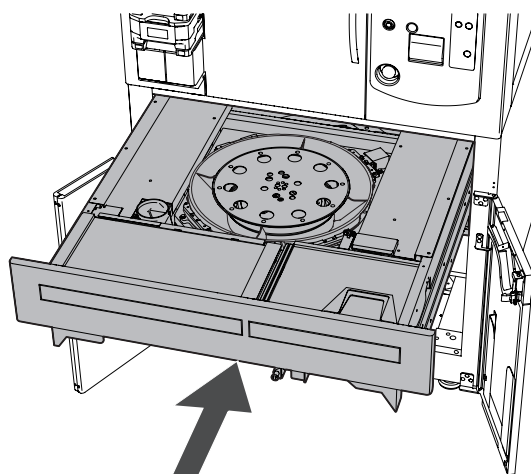
注意

清掃の際、水以外の洗剤、ワックスなどは使わないでください。面の劣化・破損の原因になります。



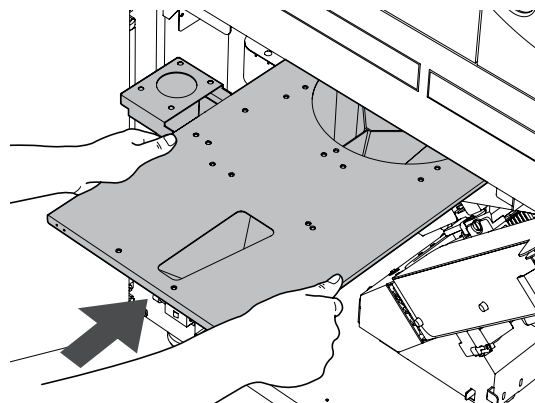
5 DTA ユニットを戻す

左右 2 箇所の取っ手を持って、DTA ユニットを
収納します。



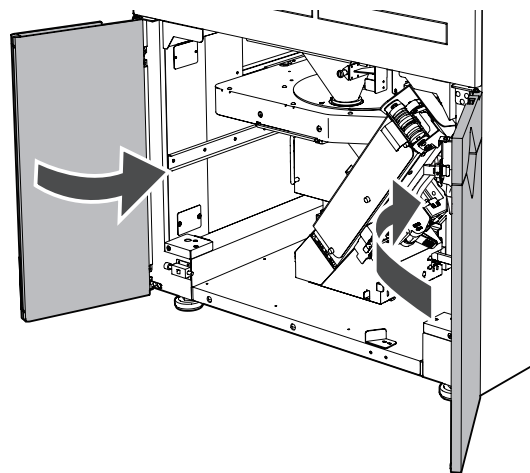
6 大ホッパーを取り付ける

収納する際、大ホッパーの向きに注意してください。
※奥まで正しく取り付いているか確認してください。



7 下部扉を閉じる

右の扉、左の扉の順に閉じてください。



UC 薬品登録

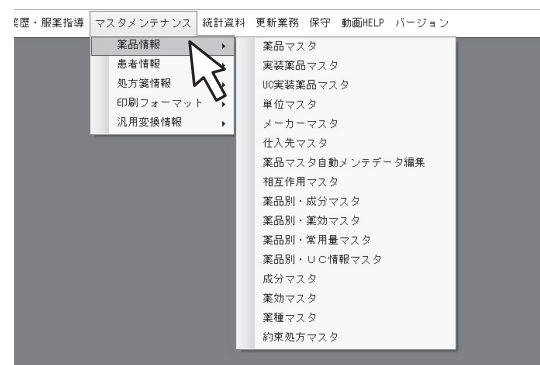
※薬品マスタメンテナンスに登録されていない薬品は、表示されません。

⚠ 注意

- ・半錠の薬品をキャリブレーションすることはできません。
必ず、整数の薬品でキャリブレーションしてください。
- ・オプションの半錠 UC では、キャリブレーションをすることができません。
キャリブレーションは必ず、標準の整数 UC でおこなってください。

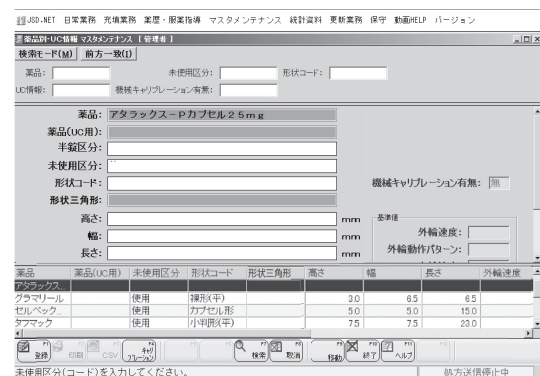
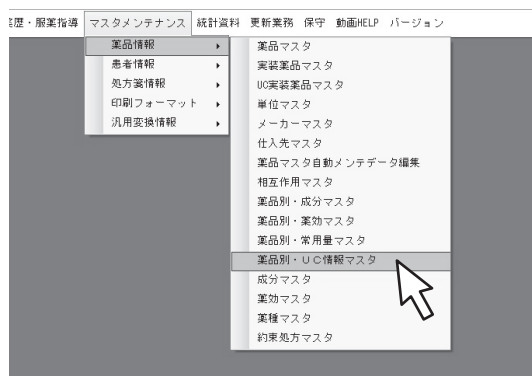
1 マスタメンテナンス選択画面を開く

〔マスタメンテナンス〕→〔薬品情報〕の順にクリックして、ウィンドウを開いてください。



2 UC 情報マスタメンテナンス画面を開く

マスタメンテナンス選択画面から〔薬品別・UC 情報マスタ〕をクリックします。



3 薬品を選択する

① 薬品を選択します。

幅:	
長さ:	
外輪速度:	

薬品	薬品(UC用)	未使用区分	形状コード
アタラックス...			
グラマリール		使用	裸形(平)
セルベック...		使用	カプセル形
タフマック		使用	小判形(平)

登録 印刷 CSV キーリフレッシュ

② [半錠区分] の空白部分をダブルクリックして、設定を[整数+半錠]または[整数のみ]、[半錠のみ]に変更します。

検索モード(M)	前方一致(I)	
薬品:	未使用区分:	形状コード:
UC情報:	機械キャリブレーション有無:	

薬品: アタラックス-Pカプセル 2.5mg

薬品(UC用):

半錠区分:

0	整数+半錠
1	整数のみ
2	半錠のみ

未使用区分:

形状コード:

半錠区分を「整数 + 半錠」または「半錠のみ」に選択した場合、半錠 UC 承諾画面を表示します。
半錠 UC 承諾画面で表示される注意事項を確認し、使用する場合は[同意する]をクリックします。

半錠UC承諾

UCで半錠を使用する場合、
粉及びカケラが発生することがある為、
以下の点を実施して頂く必要があります。

- ・他の薬包への混入チェック(分包品監査時)
- ・分包機内薬品経路及びUCの適宜なお手入れ
- ・割れやすくなる為、古い薬品は使用しない

同意する 同意しない

③ [未使用区分] の空白部分をダブルクリックして、設定を[使用]に変更します。

検索モード(M)	前方一致(I)	
薬品:	未使用区分:	形状コード:
UC情報:	機械キャリブレーション有無:	

薬品: アタラックス-Pカプセル 2.5mg

薬品(UC用):

半錠区分: 整数+半錠

未使用区分:

0	使用
1	未使用

形状コード:

形状三角形:

高さ: mm

幅: mm

4 形状を選択する

① [形状コード] の空白部分をダブルクリックします。

UC情報: | 機械キャリブレーションの有無: |

薬品: アタラックス-Pカプセル2.5mg

薬品(UC用):

半錠区分: 整数+半錠

未使用区分: 使用

形状コード:

形状三角形:

高さ: mm

幅: mm

長さ: mm

薬品 | 薬品(UC用) | 未使用区分 | 形状コード | 高さ | 幅

② 薬品の上面図の形状を選択します。

薬品形状選択

薬品キャリブレーション設定

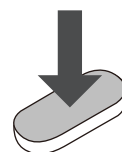
1. 上から見た形状を選択してください。

削除 閉じる



警告

右図のサンプルは薬品を上から見た形状です。選択した形状が誤っている場合、払い出し不良が発生する恐れがあります。



③ 薬品の側面図の形状を選択します。

薬品キャリブレーション設定

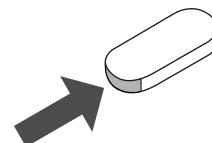
2. 横から見た形状を選択してください。

削除 閉じる



警告

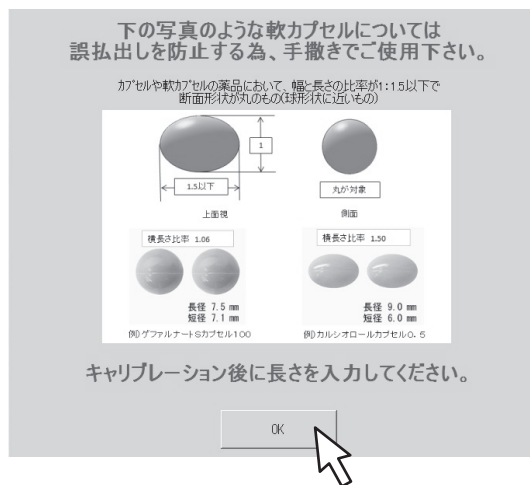
右図のサンプルは薬品を横から見た形状です。選択した形状が誤っている場合、払い出し不良が発生する恐れがあります。



➡ UC 薬品登録（つづき）

💡 こんなときは

形状選択にて選択した結果、形状がカプセル、もしくは軟カプセルと判定した場合、以下の確認画面が表示されますので、内容を確認の上 [OK] をクリックしてください。
※キャリブレーション後に必ず薬品の長さを入力してください。



- ④薬品に応じて、[高さ]、[幅]、[長さ] が必要な箇所を入力します。
※薬品の添付文書にて薬品サイズがわかる場合は入力し、不明な場合は以下の手順でキャリブレーションをおこない、サイズを認識します。

UC情報: 機械キャリブレーション有無:

薬品: アタラックス-Pカプセル 2.5mg

薬品(UC用):

半錠区分: 整数+半錠

未使用区分: 使用

形状コード: カプセル形

形状三角形:

高さ: 5.0 mm

幅: 5.0 mm

長さ: 11.0 mm

5 キャリブレーションする

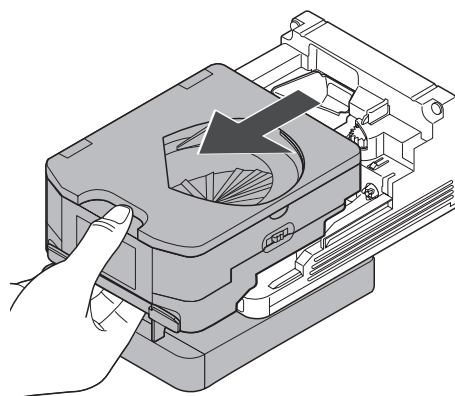
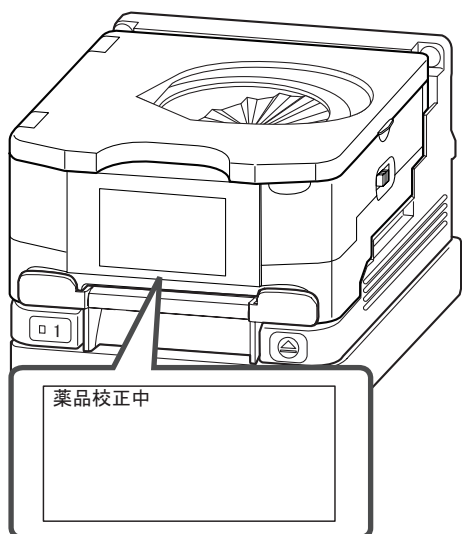
- ① [キャリブレーション] をクリックします。

薬品	薬品(UC用)	未使用区分	形状コード
アタラックス...		使用	
グラマリール		使用	裸形(平)
セルベック...		使用	カプセル形
タフマック		使用	小判形(平)

登録 印刷 CSV キャリブレーション

形状コード(コード)を入力してください。

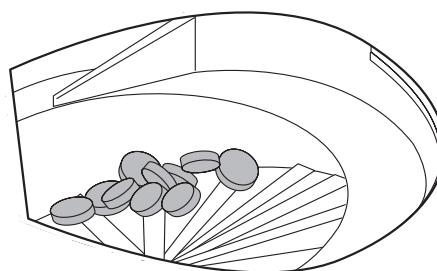
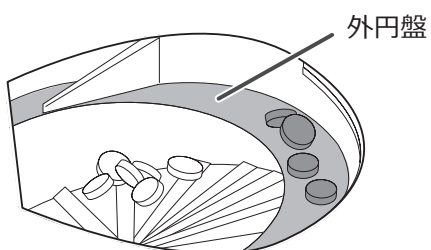
- ②使用する UC の電子ペーパーに「薬品校正中」と表示されますので、モーターベースのロック解除スイッチを押して UC を取り出します。



- ③薬品を 10 錠入れます。

注意

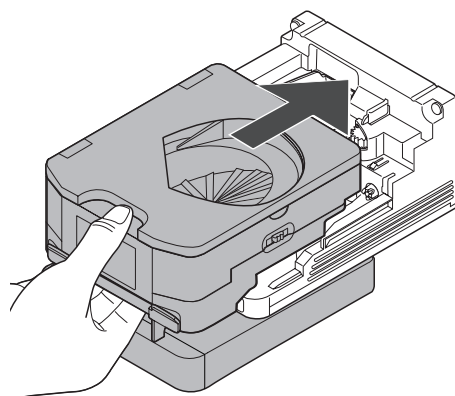
薬品は外円盤に乗らないように入ってください。



- ④カセットをモーターベースにセットします。

注意

中の薬品が落ちる恐れがありますので、UC は必ず水平に持ってください。



- ⑤キャリブレーション実行メッセージの [OK] をクリックして、キャリブレーションをおこないます。キャリブレーション完了後、カセットに入れた薬品 10 錠が回収包として分包されます。

薬品別・UC 情報 マスターメンテナンス [管理者]



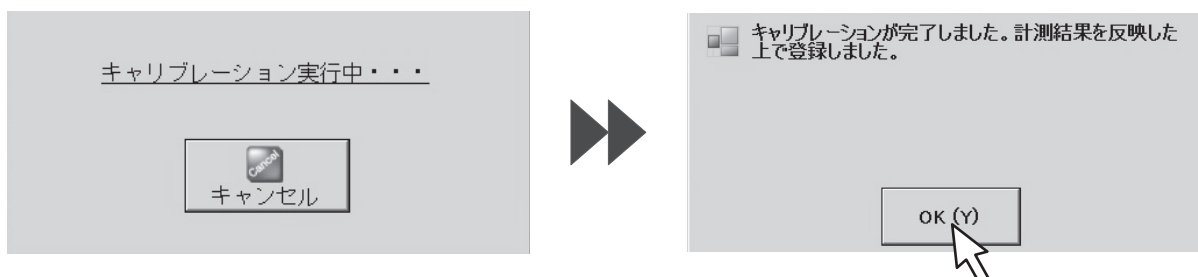
キャリブレーションを行います。キャリブレーションに使用する UC に薬品「アタラックス-P カプセル 25mg」を 10 錠投入し、1 号機のモーターベースに差し込んでください。

OK (Y)

キャンセル (C)

➡ UC 薬品登録（つづき）

⑥キャリブレーションの実行が完了したら登録が完了しますので、[OK] をクリックします。



⚠ 注意

[OK] をクリックしたときに、形状がカプセル、もしくは軟カプセル、薬品の長さ「0」の場合、メッセージが表示されます。
手まきで割り当てる場合は「はい」を、
薬品の長さを入力して登録し直す場合は「いいえ」をクリックしてください。

⚠ 長さが0mmの為、この薬品は手まきに割り当てられますがよろしいですか？

はい (Y)

いいえ (N)

💡 こんなときは

カプセルまたは軟カプセルの場合、
もしくはオプションの半錠 UC で
半錠を払い出す場合は、薬品の長さを入力する必要があります。
※薬品サイズの長さの測定箇所については、
以下の図を参照してください。



半錠区分:	整数+半錠
未使用区分:	使用
形状コード:	カプセル形
形状三角形:	
高さ:	5.0
幅:	5.0
長さ:	11.0

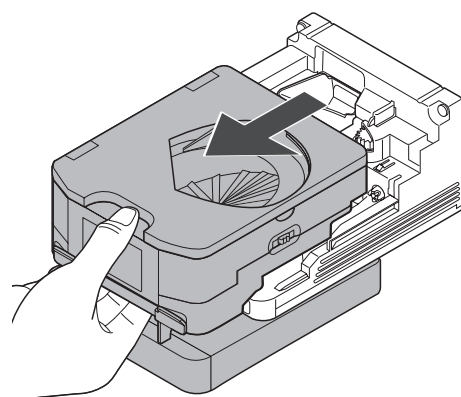
薬品	薬品(UC用)	未使用区分	形状コード	形状三角形	高さ
アタラックス					
グラマリール		使用	裸形(平)		
サリベック		使用	カプセル形		

6 目視確認する

UC を取り出し、UC 内に薬品が残っていないか、
目視で確認してください。
薬品が残っている場合は、取り除いてください。

⚠ 注意

裸錠などを使用した場合、粉末などが UC 内に
残ることがあります。別の薬品を使用した際に、
残っている粉末が薬品に付着して分包される
恐れがありますので、必ず UC およびモーター
ベースのお手入れをしてください。



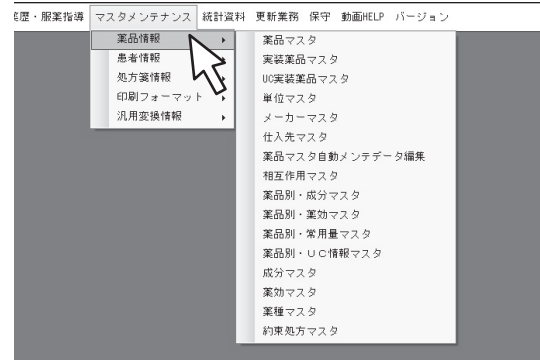
UC 実装薬品登録

※ UC を固定カセットとして使用する場合に、登録する必要があります。

※錠剤カセットと UC 間、固定 UC・UC 間同士の親子カセットの設定はできません。

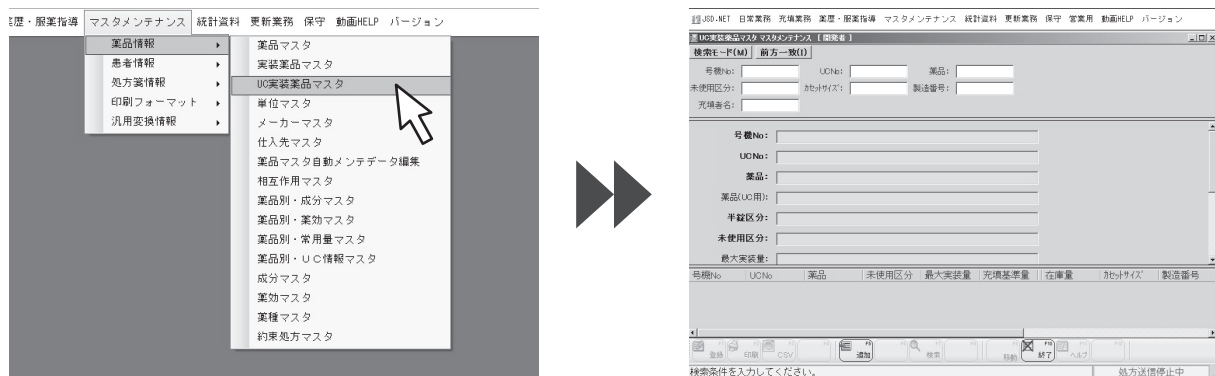
1 マスタメンテナンス選択画面を開く

[マスタメンテナンス] → [薬品情報] の順にクリックしてウィンドウを開いてください。



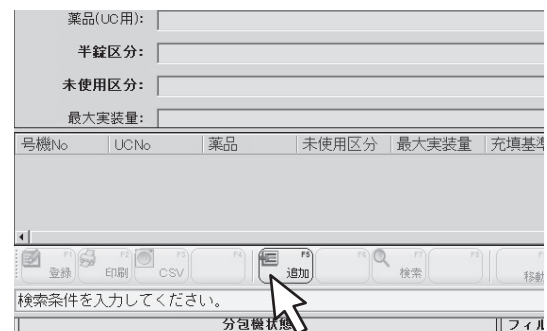
2 UC 実装薬品マスタメンテナンス画面を開く

マスタメンテナンス選択画面から [UC 実装薬品マスタ] をクリックします。



3 UC を選択する

①はじめに [追加] をクリックして、登録画面を表示します。



➡ UC 実装薬品登録（つづき）

- ②固定力セットとして登録する UC の棚番号を選択し、[決定] をクリックします。
 ※半錠 UC（オプション）の場合は「半錠可」と表示します。



こんなときは

搭載されている力セットの数によって表示される欄の数異なります。

4 薬品を選択する

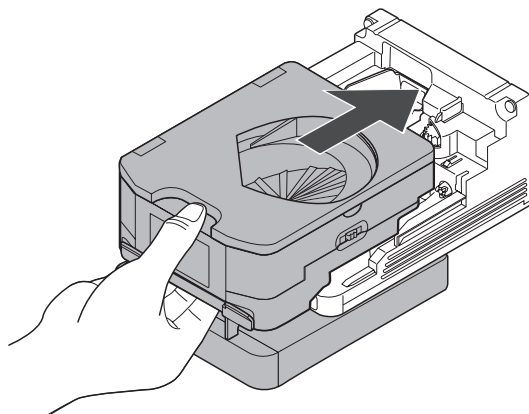
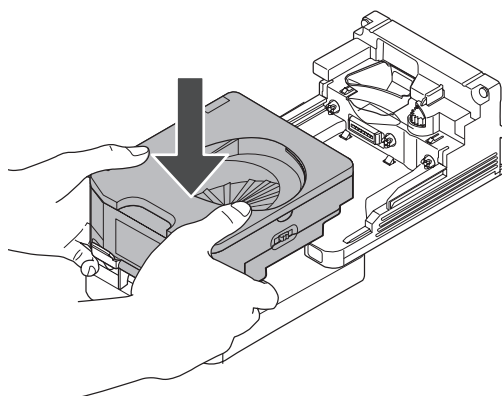
- ① UCNo. を入力します。

号機No.	UCNo.	薬品	未使用区分	最大実装量	充填基準
1号機	1				

- ②空白部分をダブルクリックし、薬品を選択します。
 ※ UC 情報マスタメンテナンスに登録している、UC で払い出し可能な薬品のみ、表示されます。

号機No.	UCNo.	薬品	未使用区分	最大実装量	充填基準
1号機	1				

- ③選択した UC の No. と同じ箇所に、固定力セットとして使用する UC をセットします。



5 各項目を入力する

- ①実装する薬品区分を「整数錠」または、「半錠」から選択します。
 ※固定 UC 登録棚選択画面で、「半錠可」の棚番号を選択した場合のみ、必要な手順になります。

号機No	UCNo	薬品	未使用区分	最大実装量	充填基準
1号機	1	グラマリール	使用	100	

- ②未使用区分は「使用」を選択します。

号機No	UCNo	薬品	未使用区分	最大実装量	充填基準
1号機	1	グラマリール	使用	100	

- ③それぞれの項目の必要な箇所を入力欄をクリックして入力します。

号機No	UCNo	薬品	未使用区分	最大実装量	充填基準
1号機	1	グラマリール	使用	100	

6 登録する

- 各項目を入力したあと、「登録」をクリックします。
 次に、登録の確認画面が表示されますので、「はい」をクリックしてください。
 ※選択した UC の電子ペーパーに、薬品名が表示されていることを確認してください。
 ※登録完了後、JSD.NET のシステムを再起動してください。

号機No	UCNo	薬品	未使用区分	最大実装量	充填基準
1号機	1	グラマリール	使用	100	



登録

UCへ薬品情報を登録します。
 電子ペーパーには薬品名が以下のように表示されますが、よろしいですか？

薬品名:グラマリール

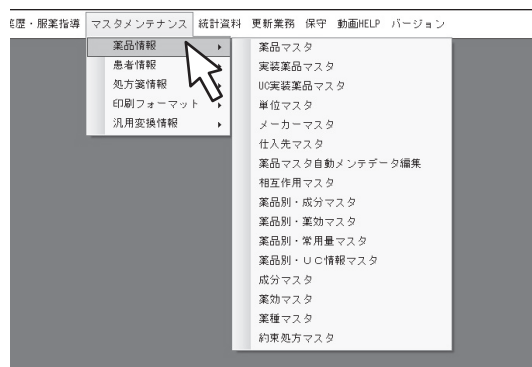
はい (Y) いいえ (N)

固定 UC 解除

※解除する固定 UC が分包機にセットされていることを確認してください。

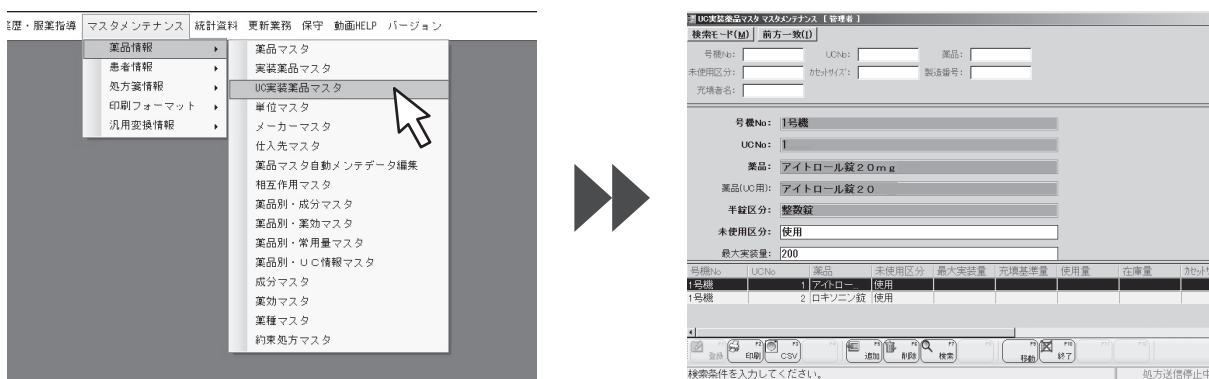
1 マスタメンテナンス選択画面を開く

[マスタメンテナンス] → [薬品情報] の順にクリックしてウィンドウを開いてください。



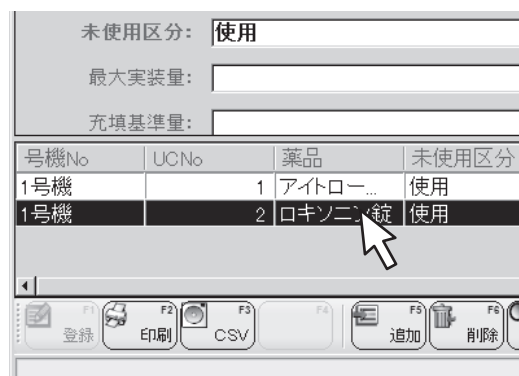
2 UC 実装薬品マスタメンテナンス画面を開く

マスタメンテナンス選択画面から [UC 実装薬品マスタ] をクリックします。



3 解除する

①固定 UC を解除する薬品を選択します。

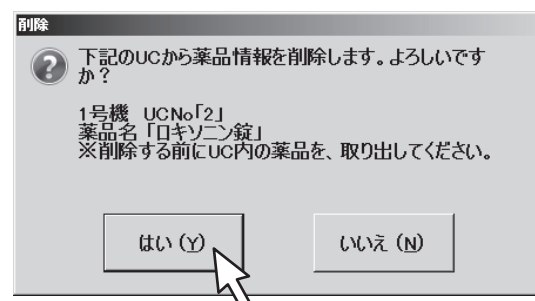


② [削除] をクリックします。



③ 固定 UC 解除確認画面が表示されますので、[はい] をクリックしてください。

※ UC 内に薬品が残っている場合は、[いいえ] をクリックして薬品を取り出してください。



固定解除した UC の電子ペーパーの表示が消えていることを確認してください。

回収薬品照合

回収した薬品を元瓶に戻すときに、回収薬包と元瓶の照合確認をおこないます。

JSD.NET 側でおこなう場合

※ UC を固定カセットとして使用している場合は、使用できません。

※回収薬品照合の機能は、出荷時は不使用になっております。ご使用される場合は、お買い求めの販売店までご連絡ください。

※薬品マスタメンテナンスに JAN または GS1 コードが登録されている場合のみに限ります。

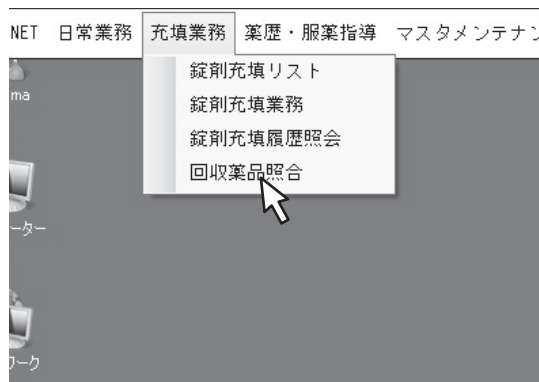
1 マスタメンテナンス選択画面を開く

[充填業務] をクリックしてウィンドウを開いてください。



2 回収薬品照合画面を開く

選択画面から [回収薬品照合] をクリックします。



1. UCもしくは回収した薬包のバーコードを読み込み後、「薬品情報取得」ボタンを押して下さい。

薬品コード

薬品名

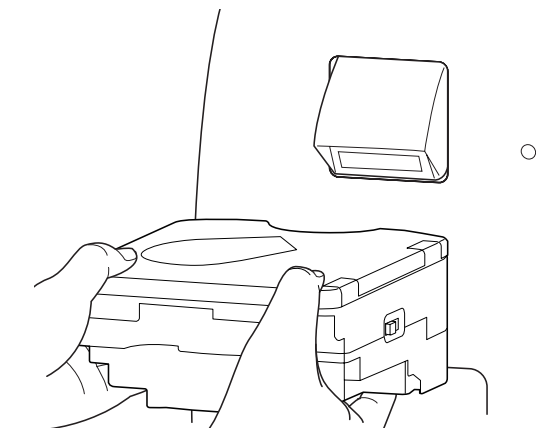
棚番

2. 薬品の棚、瓶のバーコードを読み込み後、「照合」ボタンを押して下さい。

照合結果

3 照合する

- ① UC または回収した薬包のバーコードを、バーコードリーダーにかざします。
 「薬品情報取得」をクリックすると、読み取った薬品コード・薬品名・棚 No が反映されます。



回収薬品照合【管理者】

1. UCもしくは回収した薬包のバーコードを読み込み後、「薬品情報取得」ボタンを押して下さい。

薬品コード

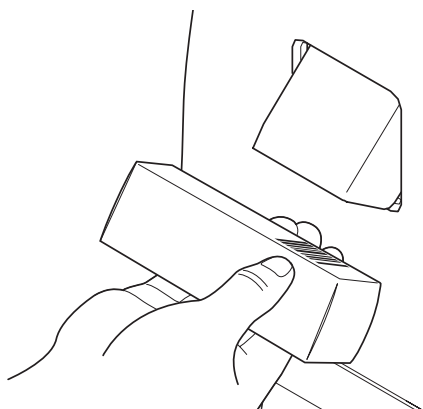
薬品名

棚No

2. 薬品の棚、瓶のバーコードを読み込み後、「照合」ボタンを押して下さい。

照合結果

- ② 薬品の棚または元瓶の JAN または GS1 コードを、バーコードリーダーにかざします。
 「照合」をクリックすると、照合結果が表示されます。



回収薬品照合【管理者】

1. UCもしくは回収した薬包のバーコードを読み込み後、「薬品情報取得」ボタンを押して下さい。

薬品コード

薬品名

棚No

2. 薬品の棚、瓶のバーコードを読み込み後、「照合」ボタンを押して下さい。

照合結果

照合結果が「○」になった場合は、薬品を元に戻してください。
 照合結果が「×」になった場合は、照合のやり直しをしてください。
 ※続けて、違う薬品の照合をおこなう場合は、[クリア] をクリックしたあと、同じ操作手順を繰り返してください。

回収薬品照合【管理者】

1. UCもしくは回収した薬包のバーコードを読み込み後、「薬品情報取得」ボタンを押して下さい。

薬品コード

薬品名

棚No

2. 薬品の棚、瓶のバーコードを読み込み後、「照合」ボタンを押して下さい。

照合結果

照合は成功しました。薬品を戻して下さい。
 続けて照合を行う場合は「クリア」ボタンを押して下さい。

回収薬品照合【管理者】

1. UCもしくは回収した薬包のバーコードを読み込み後、「薬品情報取得」ボタンを押して下さい。

薬品コード

薬品名

棚No

2. 薬品の棚、瓶のバーコードを読み込み後、「照合」ボタンを押して下さい。

照合結果

読み込んだバーコードに紐づく薬品コードは「p57002」です。
 別のバーコードを読み込み後、再度「照合」ボタンを押して下さい。
 別の薬品の照合を行う場合は「クリア」ボタンを押して下さい。

➡ 回収薬品照合 (つづき)

分包機側でおこなう場合

※フリー UC のみで使用できます。

※薬品マスタメンテナンスに JAN または GS1 コードが登録されている場合のみに限ります。

1 「カセット呼出」をタッチする



2 「回収照合」をタッチする



3 操作者を選択する

「操作者」をタッチすると、登録されている操作者が一覧で表示されます。

操作者をタッチして選んでください。



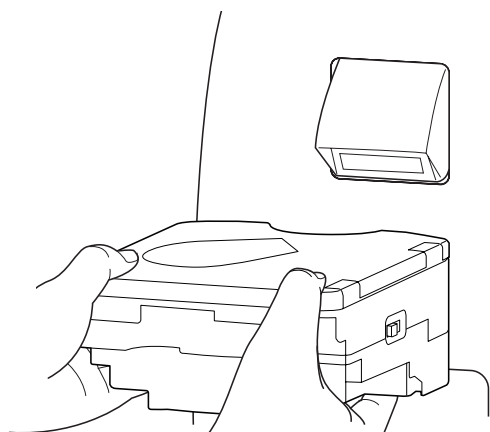
💡 こんなときは

操作者選択時にパスワードを入力する設定にしている場合は、パスワード画面が表示されるのでパスワードを入力してください。

※パスワード入力をありに設定する場合は、お買い上げの販売店までご連絡ください。

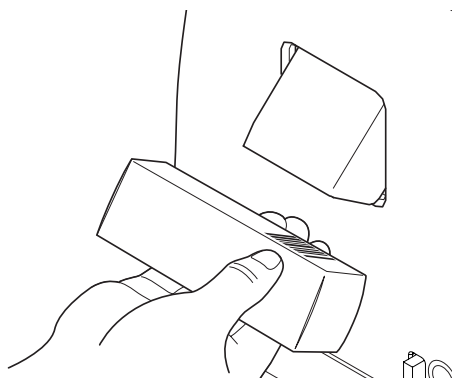
4 照合する

- ① UC または回収した薬包のバーコードを、バーコードリーダーにかざします。
バーコードを読み取ると、薬品名 2 (UC) の欄に薬品名を表示します。



包数 0	待機中です 分包できます	スタート
ID :	操作者 岡山薬剤師	DTA 開閉
引換券番号:	薬品名 1 (棚・瓶) マグミット200mg	DTA セット
DTA 予約数: 0	薬品名 2 (UC) マグミット200mg	カセット呼出
リボン	戻る	メンテナンス
紙残量		
温度 125℃ / 通信○		

- ②薬品の棚または元瓶の JAN または GS1 コードを、バーコードリーダーにかざします。
バーコードを読み取ると、薬品名 1 (棚・瓶) の欄に薬品名を表示します。



包数 0	待機中です 分包できます	スタート
ID :	操作者 岡山薬剤師	DTA 開閉
引換券番号:	薬品名 1 (棚・瓶) マグミット200mg	DTA セット
DTA 予約数: 0	薬品名 2 (UC) マグミット200mg	カセット呼出
リボン	戻る	メンテナンス
紙残量		
温度 125℃ / 通信○		

どちらも正しく照合し、合致した場合は「照合に成功しました。」のメッセージが表示します。
薬品を元に戻してください。

※続けて、違う薬品の照合をおこなう場合は [OK] をタッチすると、読み込んだ内容が
クリアしますので、同じ操作手順を繰り返してください。

照合に成功しました。 薬品名 1 (棚・瓶) マグミット錠200mg 薬品名 2 (UC) マグミット錠200mg
OK

電子ペーパークリア

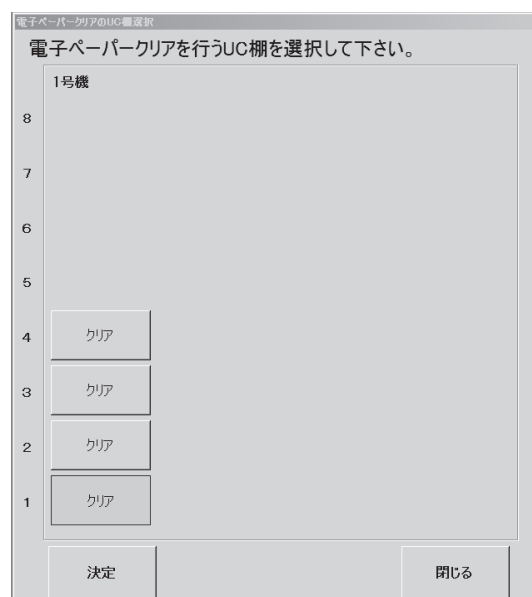
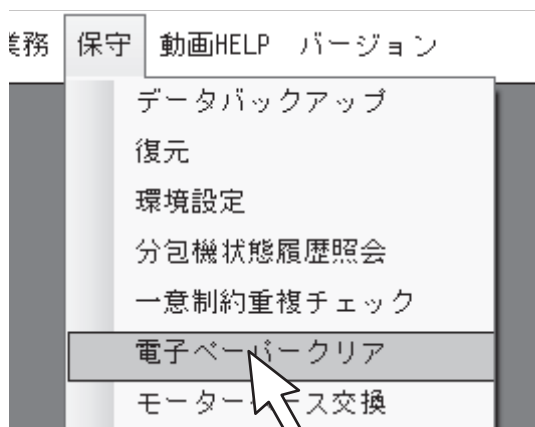
UC に電子ペーパーの表示が残ってしまい、不要になった場合、電子ペーパーをクリアにできます。

1 電子ペーパークリア画面を表示する

[保守] をクリックしてウィンドウを開いてください。



選択画面から、[電子ペーパークリア] をクリックします。

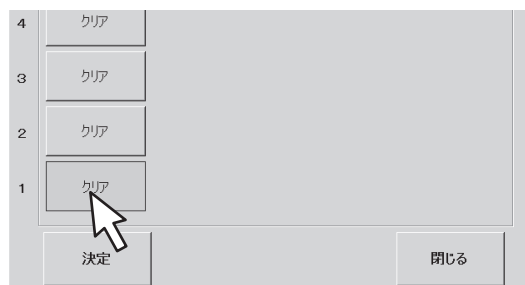


こんなときは

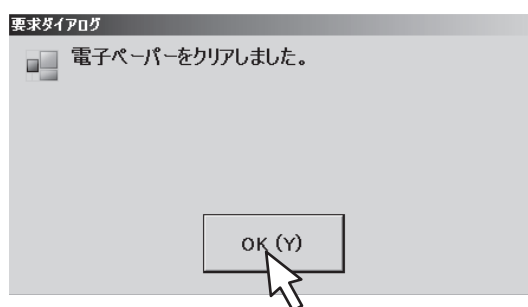
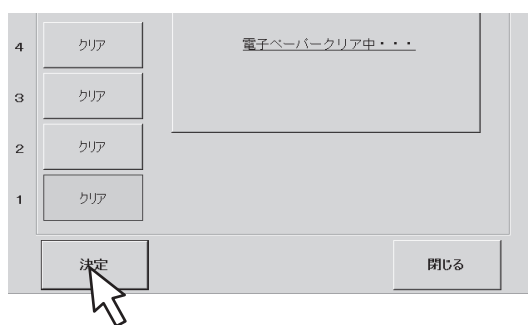
搭載されているカセットの数によって表示される欄の数異なります。

2 電子ペーパークリアをおこなう

接続している号機番号を確認し、クリアをおこなう
UCNo. を選択します。



「設定」をクリックし、完了のメッセージが出てきたら「はい」をクリックします。
UC の電子ペーパーが消えていることを確認してください。



エラーリスト

表示番号	機種	エラー内容	対処方法
C33	Litrea	UC ユニット外れワーニング	UC ユニットが正しくセットされているか確認し、[再開] をタッチしてください。
C35		UC ホッパー外れワーニング	UC ホッパーが正しく取り付けられているか確認し、[再開] をタッチしてください。
C69		錠剤経路清掃ワーニング	経路を清掃してください。 1. UC ホッパー、2. 大ホッパー、 3. 最終ホッパー、4. スライドホッパー
C70		UC 欠品ワーニング	UC 内の薬品がなくなりました。 薬品を補充してください。
C72		UC 差し込みワーニング	UC が正しく挿入されていません。UC を一度取り外し、取り付けし直してください。
E33	PROUD	UC ストッカー受け取り位置エラー	[再開] をタッチして復旧しない場合は電源を切り、しばらくしてから電源を入れ直してください。それでも復旧しない場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。
E34		UC ストッカー押し出し位置エラー	
E36		UC EEP メモリ異常エラー	
E37		UC 受信データ長異常	
E38		UC 外れエラー	外れた UC をセットし、[再開] をタッチしてください。
E39		UC カウント継続エラー	UC の落下口付近で錠剤が詰まっていないかを確認し、[再開] をタッチしてください。
E52		UC 高さゲート定位置エラー	UC 内で異常がないか、もしくは薬品が詰まっていないか確認してください。
E53		UC 高さゲート位置移動エラー	
E54		UC 幅ゲート定位置エラー	
E55		UC 幅ゲート位置移動エラー	
E56		UC 幅内輪位置移動エラー	
E57		UC 幅外輪位置移動エラー	電子ペーパーの故障です。該当カセットを取り外して、分包を中止し、お買い求めの販売店に、ご連絡ください。
E58		UC 電子ペーパー表示異常エラー	
E59		UC 電子ペーパーメモリ異常エラー	
E60		UC 電子ペーパー通信異常エラー	
E68	PROUD Litrea	UC 基板信号線エラー	[再開] をタッチして復旧しない場合は電源を切り、しばらくしてから電源を
E89	Litrea	PC-UC 間通信エラー	入れ直してください。それでも復旧しない場合は、お買い求めの販売店にご連絡
E90	PROUD		ください。

※機種に記載している Litrea は Litrea III、Litrea IV、Litrea IV -VC、Litrea-i を含みます。

※機種に記載している PROUD は PROUD、PROUD COLOR、PROUD-i を含みます。

※ UC に関するエラーのみ記載しています。

UC 以外のエラーに関しては、本体の取扱説明書を確認してください。

※エラー内容に記載している「@」には、該当する棚番 001 ～ 008 が表記されます。

表示番号	機種	エラー内容	対処方法
C70	PROUD	UC 欠品ワーニング	UC 内の薬品がなくなりました。 薬品を補充してください。
C72		UC 差し込みワーニング	UC が正しく挿入されていません。UC を 一度取り外し、取り付けし直してください。
C73		UC カウントセンサ汚れワーニング	モーターベースのカウントセンサが汚れて いないか確認してください。汚れていれば センサを清掃してください。
C74		UC 溢れセンサ汚れワーニング	溢れセンサ汚れいていないか確認して ください。汚れていればセンサを清掃して ください。
C75		UC シューター未セットワーニング	シューターが正しくセットされて いることを確認してください。
C76		UC 過充填ワーニング	UC 内の薬品を減らしてください。
C77		UC 重複ワーニング	重複している UC を取り外してください。
U01	Litrea	UC @高さゲート定位置エラー	UC 内で異常がないか、もしくは薬品が 詰まっていないか確認してください。
U02		UC @高さゲート位置移動エラー	
U03		UC @幅ゲート定位置エラー	
U04		UC @幅ゲート位置移動エラー	
U05		UC @内輪位置移動エラー	
U06		UC @外輪位置移動エラー	
U07		UC @電子ペーパー表示異常エラー	電子ペーパーの故障です。 該当カセットを取り外して、分包を中止し、 お買い求めの販売店に、ご連絡ください。
U08		UC @電子ペーパーメモリ異常エラー	
U09		UC @電子ペーパー通信異常エラー	
U10		UC @E E Pメモリ異常エラー	[スタート] スイッチを押してください。
U11		UC @受信データ長異常エラー	
U1 2		UC @外れエラー	UC を一度取り外し、取り付け直してから、 [スタート] スイッチを押してください。
U13		UC @薬品カウント継続エラー	UC の落下口付近に薬品が詰まっていない か確認してください。 ※リスタートしても解除できない場合は 分包キャンセルをしてください。
U14		UC カウントセンサ汚れワーニング	モーターベースのカウントセンサが汚れて いないか確認してください。汚れていれば センサを清掃してください。
U15		UC 溢れセンサ汚れワーニング	溢れセンサ汚れいていないか確認して ください。汚れていればセンサを清掃して ください。
U16		UC シューター未セットワーニング	シューターが正しくセットされて いることを確認してください。
U17		UC 薬品過充填ワーニング	UC 内の薬品を減らしてください。
U18		UC 重複ワーニング	重複している UC を取り外してください。

※機種に記載している Litrea は Litrea Ⅲ、Litrea Ⅳ、Litrea Ⅳ-VC、Litrea-i を含みます。

※機種に記載している PROUD は PROUD、PROUD COLOR、PROUD-i を含みます。

※ UC に関するエラーのみ記載しています。

UC 以外のエラーに関しては、本体の取扱説明書を確認してください。

※エラー内容に記載している「@」には、該当する棚番 001 ～ 008 が表記されます。

UC ディスプレイ表示テスト

1 分包進捗モニタ（詳細）画面を表示する

① [詳細画面切替] をクリックします。



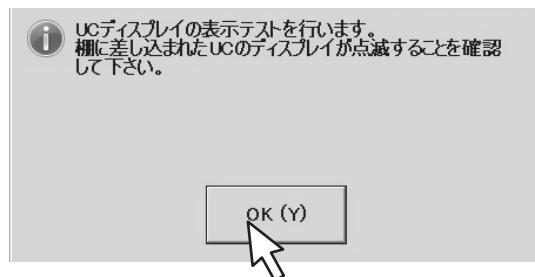
② 接続している機械番号のアイコンをクリックします。



③ [UC 表示テスト (F5)] をクリックします。



- ④表示テストが行なわれるメッセージが表示されるので、[OK] をクリックし、UC のディスプレイ（電子ペーパー）が点滅することを確認する。

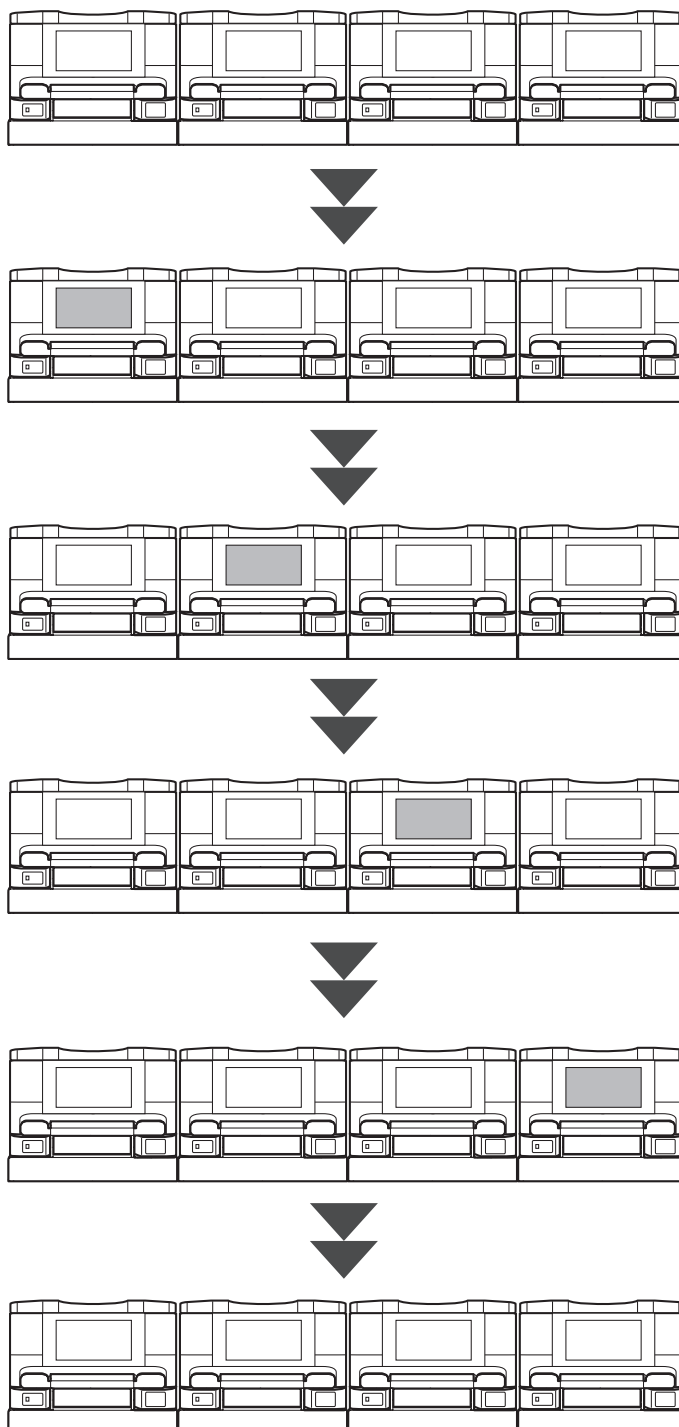


4 つの UC のディスプレイ（電子ペーパー）部分が、順番に白黒反転をおこないます。その際、表示に欠落箇所がないかを目視で確認してください。



こんなときは

PROUD の場合は、カセットが縦方向に搭載されているため下から上へ反転します。

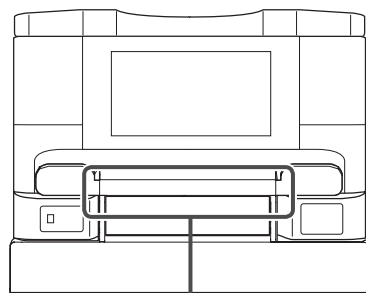


ロック解除キーの取り扱い

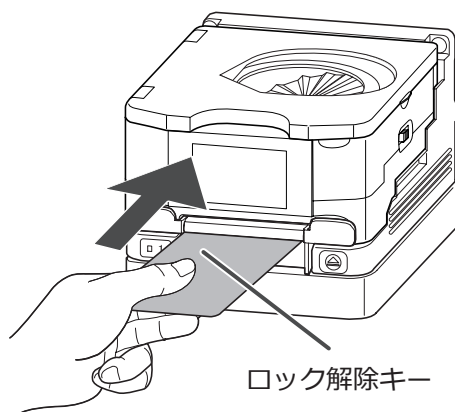
停電などで分包機の電源が切れた場合に、モーターベースから UC を取り外す際に付属品のロック解除キーを使用してください。

1 ロック解除キーを挿し込む

モーターベースと UC の間に、ロック解除キーを入れて、ロックが解除されるまで挿し込んでください。



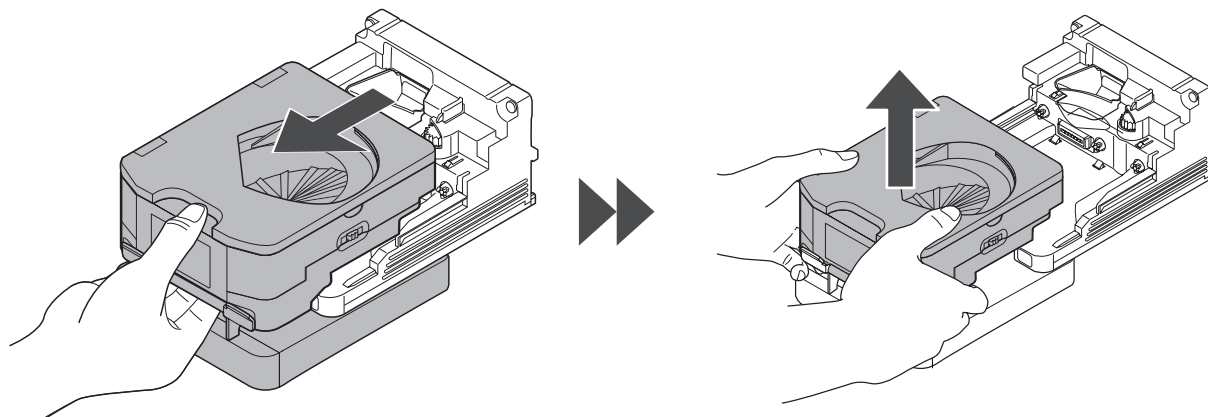
ロック解除キー挿し込み口



ロック解除キー

2 UC を取り外す

ロック解除後、UC を前に引き出し、上へ持ち上げて取り外します。





その他の機能

■補助機能について

以下の機能はお客様側で設定できます。

※詳細は、**分包機の取扱説明書**を参照してください。

① UC 取り出し制限機能

- ・処方複数の UC 薬品がある場合に、充填時に取り出せる UC の数を 1 つに制限することで入れ間違いを防ぐ。
- ・設定にて「制限なし」に切り替え可能。初期設定は「制限あり」。

② 分包後の UC 自動排出機能

- ・UC からの薬品払い出しが完了した時点で自動的に UC がロック解除される機能。お客様に中身を確認しないといけないことを認識してもらうのが目的。
- ・設定にて「自動排出あり」に切り替え可能。初期設定は「自動排出なし」。

③ UC 薬品一括表示待ち機能

- ・UC を含む複数の処方を連続して受信した場合に、2 処方目の薬品を全て割り当て可能になるまで待つ機能。
- ・設定にて「待つ」「待たない」の切り替えが可能。初期設定は「待つ」。

例) UC を 4 つ搭載 (□□□□) していて、処方 1 に UC 3 個 (■ ■ ■)、
処方 2 に UC 2 個 (▲ ▲) の場合。

＜待つ設定＞

処方 1 発行 割り当て : ■ ■ ■ □
処方 2 発行 割り当て : ■ ■ ■ □ 割り当て待ち : ▲ ▲
処方 1 完了 割り当て : ▲ ▲ □ □

＜待たない設定＞

処方 1 発行 割り当て : ■ ■ ■ □
処方 2 発行 割り当て : ■ ■ ■ ▲ 割り当て待ち : ▲
処方 1 完了 割り当て : ▲ □ □ ▲

薬品自動回収機能の変更については、お買い求めの販売店にご連絡ください。

UC 薬品自動回収機能

- ・ 分包終了後に UC 内に残った薬品を自動で払い出して専用の回収包に回収する機能。
- ・ 回収包は分包品の最終包の後に追加され、薬品名とバーコードが印字される。
- ・ UC の回収モードは、PC の環境設定により下記の 3 種類から選択可能。

1. 手動回収（自動回収なし）

- ・ 自動回収動作を行わない。残薬があれば全て UC 内に残り、手動で回収する。
- ・ 自動回収をおこなう時間を短縮できるため、分包完了までの時間が早くなる。

2. 薬品毎回収

- ・ 処方で使用した UC 毎に個別の回収包を 1 包ずつ用意して回収する。
- ・ 回収される薬品は UC 毎に最大で 5 錠まで。6 錠以上残っていた場合は超過分が UC 内に残り、手動で回収する。
- ・ 回収薬品が無かった場合でも、必ず処方で使用した UC 数分の回収包が追加される。

3. 残薬確認回収

- ・ 処方で使用した UC の残薬を 1 包にまとめて回収する。
- ・ 回収される薬品は UC 毎に 1 錠まで。1 錠回収することで、薬品が残っていそうかどうかを伝えるのが目的となっている。
- ・ 回収薬品が無かった場合でも、必ず 1 包の回収包が追加される。

名 称		ユニバーサルカセット (UC)
搭 載 不 可 薬 品	整数の場合	①球形状の薬品 ②整数以外の薬品 ③直径 15mm より大きな薬品 ※楕円の錠剤は長手方向 26mm まで使用可 ④高さ (厚み) 10mm より大きな薬品 ⑤球形に近い薬品 ※幅と長さの比率が 1 : 1.5 以下で断面形状が丸のもの ⑥透明薬品 ⑦麻薬・向精神薬・毒薬 ⑧劇薬の固定 UC 設定 (赤枠表示非対応)
	半錠の場合	①球形状の薬品 ②4分の1カットされた薬品 ③直径 15mm より大きな薬品、直径 5mm より小さな薬品 ※楕円の錠剤は長手方向 26mm まで使用可 ④高さ (厚み) 10mm より大きな薬品 ⑤薬品の形状コードが Z の錠剤 ⑥半錠のカット精度 : 比率が 4.5 : 5.5 よりもはずれるもの ⑦ OD 錠 ⑧厚みと長さの比率が 1 : 0.71 未満 ⑨透明薬品 ⑩麻薬・向精神薬・毒薬 ⑪劇薬の固定 UC 設定 (赤枠表示非対応) ※半錠マークの無い半錠 UC をご使用の場合は、 下記番号のみ内容が異なります。 ⑤薬品の形状コードが HT・I (裸錠 (平ら・膨らみ)) 以外 ⑥半錠のカット精度 : 錠剤半径× 1.1 以上 (カット比率が 4.5 : 5.5 よりもはずれるもの) ⑧厚みと長さの比率が 1 : 0.9 未満
可 能 容 量		容量約 100cc ※薬品の大きさ・形状・入れ方により入る錠数は変化する
使 用 可 能 分 包 機		Litrea III、Litrea IV、Litrea-i、PROUD、 PROUD COLOR、PROUD-i ※ UC 仕様に限る
搭 載 位 置 制 限		半錠払出しの場合のみ、3 段目より下に配置 ※ PROUD に限る
外 観 色		標準 : 整数 UC 白色 オプション : 半錠 UC 白色×ピンク色
付 属 品		ロック解除キー ※電源が切れている状態で、手動で UC を取り出す場合に使用する
オ プ シ ョ ン		半錠 UC

Your Partner in Medication



製造元
株式会社
発売元
株式会社

湯山製薬所
ユヤマ

本社／大阪府豊中市名神口1丁目4番30号

〒561-0841 TEL (06) 6868-5155 (代表)

FAX (06) 6868-5154 (代表)

<http://www.yuyama.co.jp>

2024年11月18日現在

24KUC-T-A

※製品の改良のため仕様・デザインを予告なしに変更することがありますのでご了承ください。